

クラス		受験番号	
出席番号		氏 名	

2012年度 第2回 全統マーク模試  
学 習 の 手 引 き 【解答・解説集】



【2012年 8 月実施】

• 英 語

筆 記 .....	1
リスニング .....	30

本冊子の解答・採点基準をもとに自己採点を行ってください。「自己採点シート」は本冊子の巻末にありますのでご利用ください。

河合塾



# 【英語】

筆 記

## 【解答・採点基準】

(200点満点)

問題番号	設問	解答番号	正解	配点	自己採点	
第1問	A	問1	1	①	2	
		問2	2	③	2	
		問3	3	③	2	
		問4	4	④	2	
	B	問1	5	③	2	
		問2	6	③	2	
		問3	7	③	2	
第1問 自己採点小計				(14)		
第2問	A	問1	8	①	2	
		問2	9	④	2	
		問3	10	①	2	
		問4	11	③	2	
		問5	12	③	2	
		問6	13	③	2	
		問7	14	③	2	
		問8	15	③	2	
		問9	16	①	2	
		問10	17	④	2	
	B	問1	18	①	3	
		問2	19	②	3	
		問3	20	①	3	
	C	問1	21	①	4	
			22	③		
		問2	23	④	4	
			24	③		
		問3	25	①	4	
			26	③		
第2問 自己採点小計				(41)		

問題番号	設 問		解 番 答 号	正解	配点	自己採点
第3問	A	問 1	27	②	5	
		問 2	28	④	5	
	B		29	②	6	
			30	①	6	
			31	②	6	
	C		32	②	6	
			33	②	6	
			34	④	6	
第3問 自己採点小計					(46)	
第4問	A	問 1	35	②	6	
		問 2	36	④	6	
		問 3	37	③	6	
	B	問 1	38	①	5	
		問 2	39	④	5	
		問 3	40	④	5	
第4問 自己採点小計					(33)	
第5問		問 1	41	③	6	
		問 2	42	①	6	
		問 3	43	①	6	
		問 4	44	①	6	
		問 5	45	②	6	
第5問 自己採点小計					(30)	
第6問	A	問 1	46	②	6	
		問 2	47	②	6	
		問 3	48	①	6	
		問 4	49	①	6	
		問 5	50	③	6	
	B		51	③	6	
			52	②		
			53	④		
			54	①		
第6問 自己採点小計					(36)	
自己採点合計					(200)	

英語

## 【解説】

### 第1問 発音・アクセント問題

#### A 発音問題

問1 **1**

- ① **creature** / kɹi:tʃə / 「生き物」 / i: /
- ② **pleasant** / plézn̩t / 「楽しい」 / é /
- ③ **sweat** / swét / 「汗」 / é /
- ④ **weapon** / wépn̩ / 「兵器」 / é /

したがって、①が正解。

問2 **2**

- ① **access** / ækses / 「アクセス」 / s /
- ② **discuss** / dɪskʌs / 「話し合う」 / s /
- ③ **dissolve** / dɪzɔlv / 「溶かす」 / z /
- ④ **process** / prúses / 「プロセス」 / s /

したがって、③が正解。

問3 **3**

- ① **allow** / əláu / 「許す」 / áu /
- ② **crowd** / kráud / 「群衆」 / áu /
- ③ **grow** / gróu / 「成長する」 / óu /
- ④ **owl** / ául / 「フクロウ」 / áu /

したがって、③が正解。

問4 **4**

- ① **capture** / kæptʃə / 「捕える」 / p /
- ② **kept** / képt / <keep 「保つ」の過去・過去分詞形 / p /
- ③ **option** / á:pʃn̩ / 「選択」 / p /
- ④ **receipt** / risít / 「レシート」 / φ / 黙字。

したがって、④が正解。

#### B アクセント問題

問1 **5**

**agree** / əgrí: / 「賛成する」 第2音節

- ① **balance** / bæləns / 「バランス」 第1音節
- ② **image** / ímɪdʒ / 「イメージ」 第1音節
- ③ **occur** / əkó:r / 「起こる」 第2音節
- ④ **volume** / vá:lju:m / 「ボリューム」 第1音節

したがって、③が正解。

問2 **6**

**adequate** / ædɪkwət / 「十分な」 第1音節

- ① **addition** / ədɪʃn̩ / 「追加」 第2音節
- ② **delicious** / dlɪʃəs / 「おいしい」 第2音節
- ③ **innocent** / ínəsənt / 「無罪の」 第1音節
- ④ **prohibit** / prouhɪbət / 「禁止する」 第2音節

したがって、③が正解。

問3 **7**

**beneficial** / bènəfɪjəl / 「有益な」 第3音節

- ① **emergency** / ɪmó:rdʒənsi / 「緊急事態」 第2音節

- ② **environment** / ɪnváɪrnmənt / 「環境」 第2音節
- ③ **politician** / pà:lətɪʃn̩ / 「政治家」 第3音節
- ④ **psychologist** / saɪkálədʒɪst / 「心理学者」 第2音節

したがって、③が正解。

### 第2問 文法・語法空所補充問題・ 対話文空所補充問題・語句整序問題

#### A 文法・語法空所補充問題

問1 In my mother's **8**, my father did all the cooking.

- ① **absence**                      ② **lack**
- ③ **present**                      ④ **shortage**

母がいないときは、父がすべての料理をした。

#### 【ポイント】

##### 名詞 **absence**

absence は「不在／いないこと」という意味の名詞である。in A's absence [in the absence of A] で「Aがいないときに／Aがいないので」という意味を表す。

[例] The decision was made **in my absence**.  
その決定は、私のいない間に行われた。

・ do the cooking 「料理をする」

#### 【他の選択肢について】

② **lack** は不可。lack は「不足／欠乏」という意味を表す。

[例] A **lack** of money is our biggest problem.  
資金不足が我々の最大の問題だ。

③ **present** は不可。present は、形容詞で「出席している／現在の」、名詞で「贈り物／現在」、動詞で「贈呈する」などの意味を表す。

[例] A doctor must be **present** at the ringside.  
リングサイドには、医師が待機していなければならない。

④ **shortage** は不可。shortage は「不足／欠乏」という意味を表す。

[例] They are suffering from a food **shortage**.  
彼らは食料不足に苦しんでいる。

問2 I hear Tom was badly hurt in an accident **9** two cars and a truck.

- ① **involve**                      ② **involved**
- ③ **involves**                      ④ **involving**

トムは、乗用車2台とトラック1台が関わった事故で、重傷を負ったようだ。

### 【ポイント】

#### 現在分詞による後置修飾

現在分詞が他の語句を伴って、名詞を後ろから修飾する用法がある。現在分詞句が名詞を修飾する場合には、修飾される名詞(A)と現在分詞の間に「Aが～する」という能動の意味関係が成立する。本問では an accident を involving two cars and a truck が修飾し、「事故が、乗用車2台とトラック1台に関わる」という能動関係が成立している。なお、involve は「関わる／伴う」という意味を表す。

[例] There are more and more crimes involving the Internet.  
インターネット絡みの犯罪が増え続けている。

- badly 「ひどく」
- hurt 「けがをさせる」

### 【関連】

#### 過去分詞による後置修飾

他動詞の過去分詞句が名詞を修飾する場合には、修飾される名詞(A)と過去分詞との間に「Aが～される」という受動の意味関係が成立する。

[例] Those involved in the disaster should be given support.  
災害に巻き込まれた人々には援助を与えるべきだ。

問3 The book **10** again and again, until it finally fell to pieces.

- ① had been read      ② had read  
③ has been read      ④ is read

その本は何度も読まれて、ついにばらばらになってしまった。

### 【ポイント】

#### 過去完了形

過去のある時点までに起こった動作・状態は、過去完了形(had＋過去分詞)を用いて表す。本問では「本がばらばらになってしまった」時点までに、「本が何度も読まれる」という動作が起こったことを表すために、過去完了形が用いられている。

[例] When her husband got home, Jennifer had already gone to bed.  
夫が帰宅したときには、ジェニファーはもう寝てしまっていた。

- again and again 「何度も」
- fall to pieces 「ばらばらになる」

### 【他の選択肢について】

② had read は過去完了形だが、能動態であるため、the book が主語となっている本問では文意が成立しないので、不可。

[例] I had already read the book twice when he referred to it.

彼がその本に言及したときに、私はすでにそれを2度読んでいた。

③ has been read は受動態ではあるが、現在までに完了した動作や経験した動作を表す現在完了形なので、不可。

④ is read は現在形なので、不可。

問4 If you have a lot of things to do, just make a list and **11** them in order of importance.

- ① affect                      ② appoint  
③ arrange                    ④ assist

やるべきことがたくさんあるなら、一覧表を作って、それらを重要な順に並べてみなさい。

### 【ポイント】

#### 動詞 arrange

arrange は「並べる／配列する」という意味を表す他動詞である。

[例] I arranged my documents in alphabetical order.  
私は書類をアルファベット順に並べた。

- list 「一覧表／リスト」
- in order of importance 「重要な順に」

### 【他の選択肢について】

① affect は不可。affect は「影響を及ぼす」という意味を表す。

[例] Cold weather will affect the crops.  
寒い天候が作物に影響を与えるだろう。

② appoint は不可。appoint は「任命する／指名する」という意味を表す。

[例] The president appointed James to sales manager.

社長はジェームスを営業部長に任命した。

④ assist は不可。assist は「手伝う／助ける」という意味を表す。

[例] The teacher assisted the children with their tasks.

教師は子どもたちの課題を手伝った。

問5 We made our decision **12** the basis of the information we had.

- ① for      ② in      ③ on      ④ with

私たちは、持っている情報を基にして決定を下し

た。

### 【ポイント】

#### イディオム on the basis of A

on the basis of A は「Aを基にして」という意味を表す。また, on a ~ basis という形も用いられる。

[例1] Employers are not allowed to discriminate **on the basis of** sex.

雇用主は性別で差別することを許されていない。

[例2] I save money **on a regular basis**.

私は定期的に貯金をしている。

- make *one's*[a] decision 「決定を下す」
- the information we had 「私たちが持っていた情報」 we had は the information を修飾する接触節。

問6 “Jack really loves cars, doesn't he?”

“Yes. He has been fascinated by them ever

**13** he was four.”

- ① before                      ② from
- ③ **since**                      ④ while

「ジャックは本当に車が好きですね」

「そうなんです。彼は4歳のときからずっと車に夢中なんです」

### 【ポイント】

#### 接続詞 since

since は、接続詞・前置詞・副詞として用いられる。本問では「～して以来」という意味の接続詞として用いられている。この意味の since を伴う文の主節は通例、現在完了形が用いられる。また意味を強めるためにしばしば since の前に ever が置かれる。

[例] Tom has been working for the same company ever **since** he graduated from college.

トムは、大学卒業以来、ずっと同じ会社で働いている。

- be fascinated by A 「Aに魅了される」

#### 【他の選択肢について】

① before は不可。before は「～の前に」という意味を表す。

[例] This morning I woke up **before** the alarm went off.

今朝は、目覚まし時計が鳴る前に起きた。

② from は前置詞なので、不可。

[例] She works at the factory **from** nine to five.

彼女はその工場で9時から5時まで働いている。

④ while は不可。while は「～している間に／～であるが、一方…」という意味を表す。

[例1] **While** I was in the bath, I heard the phone ring.

風呂に入っている間に、電話が鳴るのが聞こえた。

[例2] John is good at playing tennis, **while** his brother is an excellent skater.

ジョンはテニスが得意だが、一方、弟はスケートの名手だ。

問7 You should be dressed in a way **14** is suitable for the wedding.

- ① how                      ② in which
- ③ **that**                      ④ where

君は、結婚式にふさわしい服装をすべきだ。

### 【ポイント】

#### 関係代名詞 that

that は、主格や目的格の関係代名詞として用いることができる。本問では、that が主格の関係代名詞として用いられており、that is suitable for the wedding という関係詞節が、先行詞 a way を修飾している。これは、A way is suitable for the wedding の主語である A way が関係代名詞 that になったと考えるとよい。

[例] Don't behave in a way **that** might be misunderstood.

誤解を招くようなふるまいをしてはいけません。

- be dressed ～ 「～な服装をしている」
- suitable for A 「Aにふさわしい」
- wedding 「結婚式」

#### 【他の選択肢について】

① how は不可。how の後ろには、主語と動詞を含んだ完全な文がくる。また、a way how SV ... の形は用いられない。

[例] Could you tell me **how** you solved this problem?

=Could you tell me **the way** you solved this problem?

その問題をどのようにして解いたのか(=その問題を解いた方法)を教えてくださいませんか？

② in which は不可。in which の後ろには、主語と動詞を含んだ完全な文がくる。

[例] I don't like the way **in which** he speaks

to her mother.

私は、彼の母親に対する話し方が好きではない。

④ where は不可。where が導く節が先行詞を修飾する場合は、先行詞は「場所／局面／状況」などを表す。また、where が間接疑問として用いられ、「どこで～するか」という意味を表す場合もある。どちらの場合も、where の後ろには、主語と動詞を含んだ完全な文がくる。

[例1] Brazil is the country **where** she was born.

ブラジルは、彼女が生まれた国だ。

[例2] I don't know **where** he lives in this town.

彼がこの町のどこに住んでいるのか、私は知らない。

問8 Hong Kong has almost **15** as somehow London but London seems much rainier.

- ① as three times much rain
- ② more rain three times
- ③ **three times as much rain**
- ④ three times rain as much

香港ではロンドンのほぼ3倍の雨が降るが、なぜかロンドンの方がずっと雨が降っているように感じられる。

#### 【ポイント】

**X times as + 形容詞[副詞] + as ...**

X times as + 形容詞[副詞] + as ... は「…のX倍～」という意味を表す。なお、本問の three times as much rain は、X times as + 形容詞 + A (名詞) + as ... 「…のX倍のAが～」という形で用いられている。

[例1] This bicycle costs about **three times as much as** that one.

この自転車はあの自転車の約3倍の値段だ。

[例2] My brother has **three times as many books as** my sister.

兄は姉の3倍の本を持っている。

- rainier < rainy 「雨降りの」の比較級。
- much + 比較級 「ずっと～／はるかに～」

#### 【関連】

その他の倍数表現

倍数を表す表現には、X times 以外に次のようなものもある。

- twice 「2倍」

- half 「2分の1」
- one-third 「3分の1」
- two-fifths 「5分の2」

[例] Cats sleep **twice** as much as people.

猫は人間の2倍の時間眠る。

問9 Cathy was the only person who could calm down her little brother and **16** him to control himself.

- ① **get**
- ② have
- ③ let
- ④ make

キャシーは、弟を落ち着かせて自制心を働くようにさせることのできる唯一の人だった。

#### 【ポイント】

**get A to-不定詞**

get A to-不定詞 は「(説得などをして)Aに～させる／～してもらう」という意味を表す。

[例] How about **getting** him **to go** with you?  
彼に同行してもらったらどうでしょうか？

- calm down A / calm A down 「Aを落ち着かせる」
- control *oneself* 「自制する」

#### 【他の選択肢について】

② have は不可。have は、have A + 動詞の原形で「Aに～させる／～してもらう」という意味を表す。

[例] I'll **have** Bill **show** you to the lounge.

ビルに、あなたをラウンジまで案内させます。

③ let は不可。let は、let A + 動詞の原形で「(黙認したり、放置したりして)Aに～させる／～するのを許す」という意味を表す。

[例] **Let** her **go** home.

彼女を家に帰してやりなさい。

④ make は不可。make は、make A + 動詞の原形で「(強制して)Aに～させる」という意味を表す。

[例] They **made** us **go** home directly after school.

彼らは私たちを放課後まっすぐ帰宅させた。

問10 John isn't well. I can't go out and leave him **17**.

- ① by itself
- ② for my own
- ③ in spite of himself
- ④ **on his own**

ジョンは具合がよくない。彼を1人残して、出かけることはできない。

#### 【ポイント】

**イディオム on one's own**

on one's own は「ひとりで／独力で」という意味を表すイディオムである。by oneself や alone でも同様の意味を表すことができる。

[例] Suzanne brought up those children **on her own**.

スザンヌはその子どもたちをひとりで育てた。

- well 「具合のよい／健康な」形容詞。
- leave 「残す／置いていく」

#### 【他の選択肢について】

① by itself は不可。by itself は「ひとりでに」という意味を表す。

[例] The door closed **by itself**.

ドアがひとりでに閉まった。

② for my own は不可。for one's own は「独り占めして」という意味を表す。

[例] Keep it **for your own**.

それは自分のものにしてください。

③ in spite of himself は不可。in spite of oneself は「思わず／われ知らず」という意味を表す。

[例] I began crying **in spite of myself**.

私は思わず泣き出してしまった。

#### 【関連】

##### own を含む重要イディオム

own を含んだ重要イディオムには次のようなものがある。

- A of one's own 「自分自身のA／独自のA」  
直前の名詞を修飾する。

[例] She wants to have a car **of her own**.

彼女は自分の車を所有したい。

- have [get] one's own way 「自分の思い通りにする」

[例] You cannot always **have your own way**.

常に自分の思うとおりにできるわけではないよ。

- mind one's own business 「他人事に口をはさまない」

[例] **Mind your own business!**

余計なお世話だ！

(= None of your business!)

#### B 対話文空所補充問題

問1 **18**

アラン：(電話で) もしもし、スミスさん。  
ボブはいますか？ アランですが。

スミスさん：あら、こんにちば、アラン。ボブは今シャワーを浴びているところなの。終わったら、電話させましょうか？

アラン：いえ、結構です。① 伝言を伝えていただけですか？

スミスさん：もちろんですとも。ちょっと待ってね。ペンと紙を取ってくるから。

- on the telephone 「電話で」
  - be in the shower 「シャワーを浴びている」
  - call back A / call A back 「(かけられた側から) Aに電話をかけ直す／Aに折り返し電話する」
- [例] Shall I have him **call** you **back** when he comes home?
- 彼が帰りましたら、折り返し電話させましょうか？
- you don't have to 「そうする必要はありません」  
to の後に tell him to call me back when he finishes を補って考えるとよい。
  - leave a message 「伝言を残す」
  - a second 「少しの間」
  - let me+動詞の原形 「～させてください／～しましょう」第2問A問9参照。

#### 【他の選択肢について】

- ② 電話を切らずに少し待ってください。
- ③ 伝言をうかがいましょうか？
- ④ もっとゆっくり話していただけませんか？

#### 【解法のヒント】

電話をかけてきたアランが、「電話させましょうか？」と尋ねたスミスさんに「結構です」と答えた後で何と言ったかを問う問題。空所の後で、スミスさんが Of course. Wait a second. Let me get a pen and some paper. 「もちろんですとも。ちょっと待ってね。ペンと紙を取ってくるから」と答えているので、アランは伝言を頼もうとしたと推測できる。したがって、正解は①である。なお、③は、アランでなくスミスさんが言うべき言葉なので、不可。

問2 **19**

マリア：昨日、スピルバーグ監督の最新作を見たのよ。

ジョー：どうだった？ 僕はまだ見てないんだ。

マリア：とてもワクワクしたわ。

ジョー：② じゃあ、僕も見に行こう。

- latest 「最新の」
- Spielberg 「スピルバーグ」アメリカの映画監督。



代表作に「ジョーズ」「インディー・ジョーンズ」「E.T.」「シンドラーのリスト」などがある。

- How did you like A? 「Aはどうだった？」感想をたずねる時の表現。

【例】 **How did you like** your trip to Korea?

韓国への旅行はいかがでしたか？

- find A+形容詞「Aを～と思う／Aが～だと分かる」
- go see「見に行く」(=go and see / go to see)

#### 【他の選択肢について】

- ① 僕もそうだった。
- So+助動詞[be 動詞]+S「Sもまたそうである」  
So に続く部分は、主語の前に助動詞や be 動詞が出て、疑問文と同じ語順になる。

【例】 “She likes wine.” “**So do I.**”

「彼女はワインが好きです」「私もそうです」

- ③ 見逃しちゃいけないよ。
- ④ 見ないほうがいいよ。

#### 【解法のヒント】

スピルバーグ監督の最新作を見た感想を尋ねられたマリアが、I found it very exciting. 「とてもワクワクしたわ」と答えたのに対して、ジョーが何と言ったかを問う問題。「ワクワクする映画なら自分も見に行こう」という内容が最も自然なので、②が正解。①は、ジョーもその映画を見てワクワクしたという意味になってしまうので、不可。③と④は、その映画をまだ見ていない人がすでに見た人に対して言う言葉ではないので、不可。

問3 **20**

ジュリア：あなたがアメリカに来て3ヶ月になるわね。車の運転は難しいの？

マサシ：難しいって？

ジュリア：① つまり、右側通行のことよ。

マサシ：ああ、そのことね。初めは変だったけど、すぐに慣れたよ。

- find it difficult to drive「運転するのを難しいと思う」it が形式目的語。to drive が真の目的語。
- I mean「つまり」挿入句的に用いて、話し手が自分の主張を明確にするために補足説明をしたり、正当化したり、言い誤りを訂正したりする表現。

【例】 The food was terrible — **I mean**, it wasn't even hot!

食事はひどかった — つまり、温まってもいなかったんだ！

- drive on the right「道路の右側を運転する」
- at first「初めのうちは」

#### 【他の選択肢について】

- ② 気楽にね。  
• Take it easy. 「気楽にね／じゃあね」別れのあいさつとして用いられることが多い。
- ③ 車の運転が上手ね。
- ④ あなたは右利きのね。  
• right-handed「右利きの」

#### 【解法のヒント】

「車の運転は難しいの？」という質問の意図が分からなくて、マサシが「難しいって？」と聞き返したのに対して、ジュリアがどう答えたかを問う問題。「何が難しいのか」という質問に「右側通行が難しい」と答えていることになる①が正解。空所の後で、マサシは At first it was strange, but I soon got used to it. 「初めは変だったけど、すぐに慣れたよ」と答えているが、it は「右側通行」を指すと考えれば、左側通行の日本から右側通行のアメリカに来て3ヶ月になるマサシが、「交通規則の違いに最初は戸惑ったが、右側通行にすぐに慣れた」と言っていることになり、会話が自然な流れになる。

### C 語句整序問題

問1 **21 22**

「やあ、ボブ。ずいぶん疲れた様子だね」

「実は、1日中これに取り組んでただけど、どうにもならないって感じなんだ」

#### 【正解】

“Hey, Bob. You look so tired.”

“Well, I've worked all day on this, but I

feel as if I'm getting nowhere.”

② ① ④ ⑤ ③

- look+形容詞「～に見える／～の様子だ」
- work on A「Aに取り組む」

【例】 I'm **working on** a crucial case.

私は今、ある重大な事件に取り組んでいる。

- all day「1日中」

#### 【ポイント】

1. **feel as if SV...**

feel as if SV... で「まるで…のように感じる」という意味を表す。as if 以下には、直説法と仮定法のどちらも用いることができる。

【例1】 I **feel as if** something bad is going to happen.

何か悪いことが起こりそうな気がする。

[例2] I **felt as if** I were back home.

我が家へ帰ったような気分だった。

## 2. イディオム **get nowhere**

get nowhere で「何の成果も上がらない／徒労に終わる」という意味を表す。get to A「A(場所)に到着する」の to A が nowhere になった表現で、「どこにも到着しない」が元の意味。

[例] Our investigation **got nowhere**.

我々の捜査は何の成果も上げられなかった。

問2 [23] [24]

さあ、運動を始めましょう。まず、仰向けになって、両脚を上げてください。

### 【正解】

Let's start exercising. First, lie on your back with your legs raised.

• exercise「運動する」

### 【ポイント】

#### 1. lie on **one's back**

lie on **one's back** で「仰向けになる」という意味を表す。

[例] The baby was **lying on her back**.

赤ん坊は仰向けに寝ていた。

なお、lie on **one's stomach** で「うつぶせになる」という意味になる。

#### 2. 付帯状況の **with A+過去分詞**

with A+過去分詞で「Aが～された状態で」という付帯状況を表す。

[例] The old man was sitting **with his eyes closed**.

老人は目を閉じて座っていた。

また、with A ~ing で「Aが～している状態で」という意味を表す。

[例] A comet travels across the sky **with its tail gleaming**.

彗星は尾を輝かせながら空を渡る。

問3 [25] [26]

両親が口論ばかりしていると、一番苦しむのはその子どもたちだ。

### 【正解】

When parents argue constantly, it is the children who suffer most.

- argue「口論する」
- constantly「絶えず／いつも」
- suffer「苦しむ」

### 【ポイント】

#### 強調構文

It is A who ... で「…するのはA(人)だ」という意味を表し、A(人)を強調する文を作ることができる。

[例1] **It is you who** are to blame.

悪いのは君だ。

強調構文は、一般的には that を用いて It is ~ that ... の形になる。

[例2] **It is** classical music **that** Bill enjoys listening to.

ビルが聴いて楽しんでいるのはクラシック音楽だ。

また、過去の内容のときは It was が用いられる。

[例3] **It was** Mr. White **that** gave Joe the ticket.

そのチケットをジョーにあげたのはホワイトさんだ。

## 第3問 文意把握読解問題

### A 意味類推問題

問1 [27]

#### 【全訳】

グレイは勤勉な男で、家族のために新しい家がほしいと思っていた。貯蓄を始めてから5年して、いくら貯まったのかを調べ、建築家の所に行って、自分が計画している家を建てるのにいくらかかるかを尋ねた。建築家に総費用を計算してもらおうと、少なくとも、あと2年は貯蓄しなければならないことが分かり、グレイは crestfallen になった。

#### 【語句・構文解説】

- hardworking「勤勉な／よく働く」
- ~ years after SV...「…から～年後に」
- save「貯める」
- architect「建築家／設計士」
- it costs A to-不定詞「～するのにA(金)かかる」  
ここではAが how much になって前に出ている。
- the kind of house he had in mind「彼が計画している家」he had in mind は the kind of house を修飾する接触節。  
have A in mind「Aを計画中である」

【例】 That's not **what I have in mind**.

私はそんなことは考えていません。

- calculate 「計算する／考慮中である」
- crestfallen 「がっかりした／意気消沈した」
- realizing that he would have to save for at least another two years 「少なくとも、あと2年は貯蓄しなければならないことが分かり」分詞構文。
- realize that SV... 「…を知る／認識する」
- at least 「少なくとも／最低」
- another ~ years 「あと～年」

【設問解説】

この状況で、crestfallen は **[27]** を意味する。

- ① 賞賛された
- ② がっかりした
- ③ 興奮した
- ④ 喜んだ

5年間まじめに働いて貯めたお金で家を建てようとしているグレイが、建築家に建築費用を相談したところ、crestfallen になる。下線部の後ろに、realizing that he would have to save for at least another two years 「少なくとも、あと2年は貯蓄しなければならないことが分かり」とあるので、まだ家を建てることができないことが分かって「がっかりしている」ことが推測できる。したがって、②が正解。

問2 **[28]**

【全訳】

ジャック：上司が僕に、次の火曜日に新製品のプレゼンをするように、と言ってきたんだ。1度もやったことがないので、もうドキドキしているんだ。これを逃れる方法はあるかな？

エミリー：何言っているの？ Like it or lump it. 誰でも、いつかはやらなくてはいけないのよ。

ジャック：はあー。まあ、相談する人を間違えたってことだね。

【語句・構文解説】

- tell A to-不定詞「Aに～するように言う」
- give a presentation on A 「Aに関するプレゼン(テーション)を行う」
- product 「製品」
- I've never given one 「僕はプレゼンを1度もしたことがない」 one = a presentation
- nervous 「不安な」

- escape 「逃れる」
- Like it or lump it. 「あきらめなさい／仕方がないことだ」 If you don't like it, you can lump it. 「気に入らないなら、我慢しなさい」からできた慣用表現。この lump は「我慢する／文句を言わずに受け入れる」という意味。
- Everybody's got to=Everybody has got to have got to-不定詞「～しなければならない」
- wrong 「間違った」

【設問解説】

この状況で、like it or lump it は **[28]** を意味する。

- ① 私はあなたを助けることができる
- ② 私はそれを忘れようとするでしょう
- ③ あなたは私に頼ることができる
- ④ あなたはそれから逃れることはできない

初めて新製品のプレゼンをするようになったジャックは、それを逃れることができないかと、エミリーに相談を持ちかけるが、エミリーの発話の第3文に、Everybody's got to start sometime. 「誰でも、いつかはやらなくてはいけないのよ」とあり、「プレゼンから逃れることはできない」という意味が推測されるので、④が正解。

B 意見要約問題

**[29]**

【全訳】

司会者：近年、ホームスクーリングが従来の学校教育に代わるものとして、より一般化しています。今日はホームスクーリングの良い点と悪い点について議論します。何か意見はありますか？ バーバラ、あなたから願っていますか？

バーバラ：ちゃんとした状況で、子どもが孤立しない限り、ホームスクーリングはよいものになり得ると思います。おそらく最大の利点は、親が、我が子がいつどのように学習するかをすべて管理でき、それぞれの子どもに自分のペースで学習させることができることです。ホームスクーリングのもう1つの大きな利点は、学校で受けるかもしれない悪影響から子どもを守れるということです。これには、仲間からの激しい圧力、いじめ、ドラッグなどが含まれます。

司会者：ありがとう，バーバラ。ホームスクーリングの最大の利点は，**29** ことだと言っているのですね。

【語句・構文解説】

- moderator 「司会者」
- in recent years 「近年」
- home schooling 「ホームスクーリング／在宅教育」学校に通わず，教育を家庭内の学習で代替すること。
- popular 「一般的な」
- alternative to A 「Aに代わるもの」

【例】 Is there any **alternative** to your method?  
他にあなたのやり方の代わりになる方法はありますか？

- advantage 「良い点／利点」
- disadvantage 「悪い点／欠点」
- right 「きちんとした／ふさわしい」
- situation 「状況」
- as long as SV... 「…する限り」条件を表す。

【例】 Any kind of drink will do **as long as** it is cold.

冷たければ，どんな飲み物でも結構です。

- isolated 「孤立した」
- have control over A 「Aを管理する」本文では when and how their children learn がAにあたる。
- complete 「完璧な」
- allow A to-不定詞 「Aが～するのを許す／Aに～させてやる」
- at one's own pace 「自分のペースで」
- benefit 「利点」
- protect A from B 「BからAを守る」
- negative 「否定的な／よくない」
- influences that they may be exposed to in school 「学校で受けるかもしれない影響」that 以下は，influences を修飾する関係代名詞節。influence 「影響」  
be exposed to A 「Aにさらされる」
- include 「含む」
- intense 「激しい」
- peer pressure 「仲間からの圧力」
- bully 「いじめ」
- drug 「ドラッグ／薬」
- ... and so on 「…など」

【設問解説】

**29**

- ① 子どもが親から自立できる  
• be independent of A 「Aから自立する」
- ② 子どもが自分に合ったスピードで学ぶことができる  
• suit 「合う」
- ③ それが学校教育により影響を与える  
• have a ~ influence on A 「Aに～な影響を与える」
- ④ それが子どもが多くの子供たちを作るのに役立つ  
バーバラの第2文に，Perhaps the biggest advantage is that parents have complete control over when and how their children learn, and can allow each child to learn at their own pace. 「おそらく最大の利点は，親が，我が子がいつどのように学習するかをすべて管理でき，それぞれの子どもに自分のペースで学習させることができることです」とあるので，②が正解。

**30**

【全訳】

司会者：ケンジはどう思いますか？

ケンジ：近くにより学校があるなら，あるいは，生徒が従来の教室で学ぶことを困難にするような学習面や身体面での問題を抱えていないなら，ホームスクーリングはすべきでない，と個人的には思います。公立であれ私立であれ，従来の学校で，家庭で経験するのはとても違う環境の中で，他人とうまくやっていく方法や物事を決定する方法を学生は学ぶのです。子どもを社会から隔離しておくのはよくないと思います。

司会者：分かりました。ケンジの論点は，**30** ということですね。

【語句・構文解説】

- personally 「個人的に」
- homeschool 「(通学させないで)在宅教育を行う」
- nearby 「近くに」
- unless SV... 「…しない限り」
- have a ~ difficulty 「～な問題を抱える」
- physical 「身体の／物理的な」
- get along with A 「Aとうまくやる」
- make a decision 「決定する」
- a very different environment from the one their families supply 「家庭で経験するのはとても違う環境」they experience at home は the one を修飾する接触節。  
environment 「環境」

the one = the environment

- keep A ~ 「Aを～のままにしておく」ここではAに children, ～に isolated from society がきている。

#### 【設問解説】

30

- ① 子どもは社会の中で成長すべきだ
- ② 家庭生活は学校に優先する
  - come before A 「Aに優先する」
- ③ 学校は子どもを愚かにする
  - dull 「鈍い／ものわりの悪い」
- ④ 昔ながらの学校は改善されるべきだ

ケンジの第2・3文に In a traditional school, public or private, students learn how to get along with others and to make decisions in a very different environment from the one they experience at home. I don't think it's good to keep children isolated from society. 「公立であれ私立であれ、従来の学校で、家庭で経験するのとはとても違う環境の中で、他人とうまくやっていく方法や物事を決定する方法を学生は学ぶのです。子どもを社会から隔離しておくのはよくないと思います」とあり、子どもは社会の中で学ぶ方がよい、と言っているので、①が正解。

31

#### 【全訳】

司会者：トニー、意見はありますか？

トニー：僕自身は、16歳のときに家族が田舎に引っ越したとき、オンラインスクールで授業を受け始めましたが、その地域の学校よりも好ましいように感じました。正規の学校に通わないからといって、社会から隔離されたことにはなりません。学校が社会活動に参加できる唯一の場所ではないのです。学生は地域の行事やボランティアのプログラムに参加できます。僕が入っていたオンラインプログラムを通して、他の学生と会話をすることができましたし、新しい友人を作ることもできました。ホームスクーリングが従来の学校よりも好ましいかどうかは、人が何を優先するかによります。

司会者：どうもありがとう、トニー。あなたは、

31 と言っているのですね。

#### 【語句・構文解説】

- make a comment 「意見を言う」
- attend 「(学校に)通う／出席する」

- online school 「オンラインスクール」 インターネット上で授業を行う学校。
- rural 「田舎の」
- be preferable to A 「Aよりも好ましい」
- local 「地域の／地元の」
- regular 「正規の／普通の」
- participate in A 「Aに参加する」
- take part in A 「Aに参加する」
- community 「社会／共同体」
- event 「行事」
- volunteer 「ボランティア」
- the online program that I enrolled in 「僕が入っていたオンラインプログラム」 that I enrolled in は the online program を修飾する関係代名詞節。
  - enroll in A 「Aに登録[入学]する」
- converse with A 「Aと会話する」
- depend on A 「Aによる／Aに左右される」
- priority 「優先すべき事項」

#### 【設問解説】

31

- ① 学生は正規の学校でしか地域行事に参加できない
- ② どのタイプの学校教育を受けるかは、学生が決めるべきだ
- ③ 学校の悪い面は、集団で活動することだ
- ④ ホームスクーリングよりも従来の学校教育の方が好きだ

トニーの最終文に Whether home schooling is preferable to traditional schooling depends on one's priorities. 「ホームスクーリングが従来の学校よりも好ましいかどうかは、人が何を優先するかによります」とあるので、②が正解。

#### C 文補充問題

##### 【全訳】

今日、ドラゴンはたいてい、巨大なトカゲのような体を持ち、口から火を吹くことができるように描かれる。ヨーロッパのドラゴンは、背中からコウモリのような翼を生やしている。

ドラゴンは世界中の多くの伝説に登場するが、「ドラゴン」という名称でひとまとめにされている怪物については、文化によって物語もさまざまである。たとえば、古英語の詩「ベオウルフ」の中のドラゴンのように、火を吹くとか毒を持つと言われるものもある。それらはたいていへびのような外見



で、卵から生まれ、ふつう、うろこで覆われているか、羽毛が生えた体を持っているように描かれる。ときには、特別大きな目を持っているとか、熱心に宝を見張っているというように描かれるときもあるが、それは「ドラゴン」という言葉の起源(「はっきりと見る」という意味のギリシャ語 *drakeîn*)を表す特徴である。神話によっては、背中の中央に鋭い突起物が一列に並んでいるように描かれることもある。ヨーロッパのドラゴンには翼が生えていることの方が多く、一方、中国のドラゴンは大蛇に似ている。ドラゴンの脚の本数はさまざまで、脚のないもの、2本脚、4本脚、あるいは、初期のヨーロッパの文学になるとそれ以上のこともある。

ドラゴンはしばしば、世界中のさまざまな宗教や文化において、大きな精神的な重要性を持っているとみなされている。アジアの多くの文化ではかつて、ドラゴンは自然と宗教と宇宙の主要な力を表すとして敬われていたし、今でもいくつかの文化ではそのように敬われている。ドラゴンは知恵—人間が持っている知恵よりもすぐれた知恵—そして、長寿と結びつけられている。たいていは、何らかの形の魔術や他の超自然的な力を持つと言われている、しばしば、井戸や雨や川と結びつけられている。文化によっては、人間の言葉を話すことができ、そのため、人間に言葉を教えたと言われているものもある。

#### 【語句・構文解説】

##### ◆第1段落◆

- nowadays 「今日では」
- dragon 「ドラゴン／竜」
- huge 「巨大な」
- lizard 「トカゲ」
- emit 「(光などを)発する／放つ」
- bat-type 「コウモリのような」
- wing 「翼」

##### ◆第2段落◆

- occur 「出現する」
- legend 「伝説」
- group A together 「Aをひとまとめにする／グループ化する」
- under ~ label 「～の名称で」
- be said to-不定詞 「～すると言われている」
- breathe 「吹き出す／吐く」
- poisonous 「毒を持つ」
- A, such as B 「たとえばBのようなA」
- the ones in the Old English poem *Beowulf* 「古

英語の詩『ベオウルフ』の中のドラゴン」 ones は dragons を表す。

Old English「古英語」5世紀頃から、12世紀半ば頃までの時期の英語のこと。

*Beowulf*「ベオウルフ」古英語で書かれた最大の叙事詩(物語風の詩)で、3,182行から成る。8世紀頃に書かれた。第1部では、英雄ベオウルフが宮殿を荒らす怪物グレンデルを退治する場面が描かれ、第2部では、王となったベオウルフが民を襲ったドラゴンを退治する話が描かれている。

- be portrayed as ~ 「～として描かれる」
- commonly 「一般的に」
- snake-like 「ヘビのような」
- hatch 「孵化する」
- typically 「たいていは」
- possess 「持っている／所有する」
- scaly 「うろこで覆われた」
- feathered 「羽毛が生えた」
- especially 「特別に」
- watch 「見張る」
- treasure 「宝」
- diligently 「熱心に」
- a feature that is the origin of the word 'dragon' 「『ドラゴン』という言葉の起源を表す特徴」 that 以下は a feature を修飾する関係代名詞節。この部分全体が、前の having ... diligently を言い換えた内容となっている。
- feature 「特徴」
- origin 「起源」
- Greek 「ギリシャ語の」
- myth 「神話」
- a row of A 「一列に並んだA」
- spine 「突起物／背骨」
- winged 「翼の生えた」
- resemble 「似ている」
- a variable number of A 「さまざまな数のA」
- none 「まったくない」ここでは「脚がない」(= no legs) の意味。
- when it comes to A 「Aのことになると」

[例] **When it comes to** Russian literature, I know nothing.

ロシア文学のこととなると、私は何も知らない。

- literature 「文学」

##### ◆第3段落◆

- see A as ~ 「Aを～だとみなす」
- dragons were, and in some cultures still are,

respected as ... 「ドラゴンはかつて…と敬われていたし、今でもいくつかの文化では…と敬われている」 dragons were respected as ... and in some cultures still are respected as ... のように考えるとよい。

- representative of A 「Aを表す」

[例] These pictures are **representative of** life in medieval Europe.

これらの絵画は中世ヨーロッパの生活を描いている。

- primal 「主要な」
- force 「力」
- religion 「宗教」
- universe 「宇宙」
- be associated with A 「Aと結びついている／Aが連想される」

[例] Black tends to **be associated with** death.

黒からは死が連想されがちだ。

- wisdom 「知恵」
- longevity 「長寿」
- possess 「持っている」
- supernatural 「超自然的な」
- well 「井戸」名詞。
- be capable of A 「Aの能力がある」
- speech 「言葉(を操る能力)」
- therefore 「そのため／したがって」

#### 【設問別解説】

**32**

① 生き物については、ほとんど何も知られていない

② 怪物については、文化によって物語もさまざまである

- varying 「さまざまな」

③ 動物についての物語は、ギリシャ神話とローマ神話にしかない

④ 生き物については、固定化されたイメージがある

空所の後ろで「古英語、神話、ヨーロッパや中国などで、ドラゴンの姿がさまざまに描かれている」という内容が述べられていることから、「(ドラゴンという名称でひとまとめにされている)怪物については、文化によって物語もさまざまである」という意味の②が正解。他の選択肢は、そのような内容に反するため、いずれも不可。

**33**

① 死の象徴で、人類に破滅をもたらす

② さまざまな宗教や文化において、大きな精神的

な重要性を持っている

- significance 「重要性」

③ 魔術的な力は持たず、多くの国で恐れるに足らない

④ 知性が人間に劣りはするが、愛情深い生き物だ

- be inferior to A 「Aに劣る」

空所の後ろでは、ドラゴンは「自然と宗教と宇宙の主要な力を表す」、「知恵と長寿と結びつけられている」、「魔術や超自然的な力を持つ」などと述べられており、それらを包括した内容になっている②が正解。①は、空所の前後には、ドラゴンについて、「死」や「人類の破滅」など、否定的なイメージにつながる内容は述べられていないため、不可。③は、第3段落第4文 They are commonly said to possess some form of magic or other supernatural power ... 「たいていは、何らかの形の魔術や他の超自然的な力を持つと言われている…」に反するため、不可。④は、第3段落第3文 They are associated with wisdom — wisdom greater than humans possess — and longevity. 「ドラゴンは知恵—人間が持っている知恵よりもすぐれた知恵—そして、長寿と結びつけられている」に反するため、不可。

**34**

① 人間にばかにされている

- make a fool of A 「Aをばかにする」

② 自分の考えを表現することができない

③ 短い寿命しか持っていなかった

④ 人間に言葉を教えた

空所の直前に、In some cultures, they are said to be capable of human speech and therefore ...

「文化によっては、人間の言葉を話すことができ、そのため…」とあり、また、その前に They are associated with wisdom — wisdom greater than humans possess — and longevity. 「ドラゴンは知恵—人間が持っている知恵よりもすぐれた知恵—そして、長寿と結びつけられている」とあることから、ドラゴンは人間と同等か、またはよりすぐれた知恵を持つと考えられていたことが分かるので、④が正解。①と②は、これらの内容に反するため、不可。また、③は、ドラゴンが「長寿と結びつけられている」ことに反するので、不可。

#### 第4問 図表・広告問題

##### A 図表問題

【出典】 Zohar Abdoolcarim: *The ChIndian Century*, TIME

## 【全訳】

中国とインドは世界で最も大きな2つの国である。数年前、インドのある有名な実業家は、「中国は世界の工場である。インドはこの地域の知の中心になり得る…。もし私たちが協力しあうことを目指せば、2つの国から成る1つの強大な力になり得るだろう」と言った。それは野心的で、ひょっとすると非現実的である。中国の人口は13億4千万人で、インドは12億人であるが、中国の労働力はインドのほぼ2倍である。さらに、識字率は中国は92パーセントで、インドは61パーセントである。中国の国内総生産はインドの2.5倍である。

中国とインドはかつて気の合う相手であったが、これはおよそ2千年前の仏教の伝来を通じてである。後に、ある有名なインドの僧が禅の思想を広めるために中国へ旅した。著名な中国人たちが逆方向に旅をした。その1人が後に明の時代の古典小説「西遊記」の主要な登場人物として登場した。相互に発見し合う時代だった。

17世紀までに、中国とインド(現在のパキスタンを含む)は世界の貿易大国になっていた。両国はそれから、封建主義と植民地主義という自らの世界の中で行き詰まってしまった。中国は勢力を失い始め、インドは英国に植民地化された。そして、何十年にも渡る革命と社会主義が続いた。後に両国の関係は、主に疑念、そして時折生じた国境紛争によって特徴づけられた。

両国の関係は今日、以前よりは友好的である。とはいえ、緊張が完全に消えたわけではない。密接な経済的つながりが国家間の紛争を防ぐことも多いが、中国とインドの経済的つながりは十分に密接というわけではない。中国の海外投資額全体のうち、およそ0.05パーセントがインドに投資されているが、一方、インドから中国への投資額はあまりに低いので、多くの図表に現れることはない。相互の貿易(特に中国からインドに対する輸出)は増えてはいるが、両国の世界全体との貿易額の中では依然として少ない割合である。その大きさと経済力を考慮すると、両国の関係は本来あるべき姿ほど親密になっているとは決して言えない。驚くべきことに、両国の間で直行便を持つ都市はほんの少ししかない。

## 【訳と語句・構文解説】

### ◆第1段落◆

China and India are the two largest countries in the world. Some years ago, a famous Indian businessman said, "China is the factory of the

world; India can be the knowledge center of this region .... If we orient ourselves to working together, we could be a powerful force of two nations." That's ambitious — and perhaps unrealistic. Although China's population is 1.34 billion and India's 1.20 billion, China's labor force is almost twice as large as that of India. Besides, the literacy rate is 92% in China and 61% in India. China's GDP is two and a half times as high as India's.

中国とインドは世界で最も大きな2つの国である。数年前、インドのある有名な実業家は、「中国は世界の工場である。インドはこの地域の知の中心になり得る…。もし私たちが協力しあうことを目指せば、2つの国から成る1つの強大な力になり得るだろう」と言った。それは野心的で、ひょっとすると非現実的である。中国の人口は13億4千万人で、インドは12億人であるが、中国の労働力はインドのほぼ2倍である。さらに、識字率は中国は92パーセントで、インドは61パーセントである。中国の国内総生産はインドの2.5倍である。

- knowledge 「知識」
- region 「地域／地方」
- orient oneself to ~ing 「～することを目指す」
- force 「勢力／強国」
- ambitious 「野心的な」
- unrealistic 「非現実的な」
- billion 「10億」
- labor force 「労働力／労働人口」
- almost twice as large as that of India 「インドの労働力のほぼ2倍」  
X times as ~ as ... 「…のX倍～」第2問A問8を参照。
- large 「(人口が)多い」  
that = the labor force
- literacy rate 「識字率」
- GDP 「国内総生産」 (=gross domestic product)  
ある一定期間に、ある国民によって生産された財(商品)やサービスの総額。
- two and a half times 「2.5倍」

### ◆第2段落◆

China and India were once soul mates — through the migration of Buddhism some 2,000 years ago. Later, a famous Indian monk traveled to China to spread the message of Zen. Prominent Chinese went the other way; one of



them later appeared as a main character in the classic Ming novel *Journey to the West*. It was a time of mutual discovery.

中国とインドはかつて気の合う相手であったが、これはおよそ2千年前の仏教の伝来を通じてである。後に、ある高名なインドの僧が禅の思想を広めるために中国へ旅した。著名な中国人たちが逆方向に旅をした。その1人が後に明の時代の古典小説「西遊記」の主要な登場人物として登場した。相互に発見し合う時代だった。

- soul mate 「気の合う相手／心の友」ここでは、かつての中国とインドの親密な関係を比喩的に表している。
- migration 「移動／移住」
- Buddhism 「仏教」
- some+数詞 「およそ～」
- monk 「僧」
- spread 「広める／広げる」
- Zen 「禅／禅宗」大乗仏教の一派であり、インドの僧の達磨が中国に教義を伝えて成立したとされる。
- prominent 「著名な」
- go the other way 「逆方向に行く」
- appear 「現れる／登場する」
- character 「登場人物」
- classic 「古典の」
- Ming 「明」(1368年～1644年) 中国の歴代王朝の一つ。朱元璋が建国し、滅亡の後には清が支配した。
- *Journey to the West* 「西遊記」16世紀の明の時代の伝奇小説で、三蔵法師が、孫悟空、猪八戒、沙悟浄を共に従え、多くの苦難を乗り越え天竺を目指す物語。
- mutual 「相互の」

#### ◆第3段落◆

By the 17th century, China and India (including modern-day Pakistan) were the planet's trading powers. They then got caught up in their own worlds of feudalism and colonialism; China began to lose its power, India was colonized by Britain — and decades of revolution and socialism followed. Later, relations between the two countries were marked mostly by suspicion — and the occasional border war.

17世紀までに、中国とインド(現在のパキスタンを含む)は世界の貿易大国になっていた。両国はそ

れから、封建主義と植民地主義という自らの世界の中で行き詰まってしまった。中国は勢力を失い始め、インドは英国に植民地化された。そして、何十年にも渡る革命と社会主義が続いた。後に両国の関係は、主に疑念、そして時折生じた国境紛争によって特徴づけられた。

- including A 「Aを含めて」
- modern-day Pakistan 「現代のパキスタン」パキスタン・イスラム共和国のこと。19世紀には英国領インドとして、インドと同様に英国の支配下に置かれていたが、イスラム教徒が多数居住する地域が独立した。
- planet 「惑星」ここでは the planet で「地球」を指している。
- trading 「貿易」
- get caught up 「行き詰まる／停滞する」
- feudalism 「封建主義」
- colonialism 「植民地主義」ここではインドが英国の支配下に置かれたことを指している。
- colonize 「植民地化する」
- decade 「10年」
- revolution 「革命」
- socialism 「社会主義」
- follow 「続いて起こる」
- relation 「関係」
- mark 「特徴づける」
- suspicion 「疑念／疑い」
- occasional 「時折の」
- border war 「国境紛争」

#### ◆第4段落◆

Their relations nowadays are friendlier, though tensions have not completely disappeared. Close economic ties often prevent conflict between nations, but the economic ties between China and India are not sufficiently close. Of China's total overseas investment, about 0.05% is invested in India, while Indian investment in China is so low that it does not appear on many charts. Mutual trade is growing (especially Chinese exports to India), but it's still a small proportion of their global total. Given their size and economic power, the two countries are not nearly as connected as they should be. Astonishingly, just a few of the two countries' cities have direct flights.

両国の関係は今日、以前よりは友好的である。と

はいえ、緊張が完全に消えたわけではない。密接な経済的つながりが国家間の紛争を防ぐことも多いが、中国とインドの経済的つながりは十分に密接というわけではない。中国の海外投資額全体のうち、およそ0.05パーセントがインドに投資されているが、一方、インドから中国への投資額はあまりに低いので、多くの図表に現れることはない。相互の貿易(特に中国からインドに対する輸出)は増えてはいるが、両国の世界全体との貿易額の中では依然として少ない割合である。その大きさと経済力を考慮すると、両国の関係は本来あるべき姿ほど親密になっているとは決して言えない。驚くべきことに、両国の間で直行便を持つ都市はほんの少ししかない。

- friendlier < friendly 「友好的な」の比較級。
- tension 「緊張」
- not completely 「完全に～わけではない」部分否定。
- disappear 「消える／消失する」
- close 「親密な／親しい」
- tie 「つながり／きずな」
- prevent 「妨げる」
- conflict 「紛争」
- sufficiently 「十分に」
- overseas investment 「海外投資額」
- invest A in B 「AをBに投資する」ここでは受動態で用いられている。
- ..., while SV ～ 「…、一方～」
- so + 形容詞 + that SV ... 「あまりに～なので…」

- appear 「現れる」
- chart 「図表」
- especially 「特に」
- export 「輸出」
- proportion 「割合／比率」
- global 「世界的な」
- given A 「Aを考慮すると」

[例] **Given** his youth, it is clear that Ken did his best.

若さを考慮すると、ケンが最善を尽くしたことは明らかだ。

- the two countries are not nearly as connected as they should be 「両国の関係は本来あるべき姿ほど親密になっているとは決して言えない」  
not nearly ～ 「決して～ない」  
not as ～ as A should be 「Aが本来あるべき姿ほど～でない」ここでは、they should be の後ろに connected を補って考える。  
connected 「親密な」
- astonishingly 「驚くべきことに」
- just a few of A 「Aのうちのほんの少ししか(～ない)」
- direct flight 「直行便」

## ◆図表◆

図表1 17世紀の中国とインド



図表2 現在の中国とインド

	中国	インド
国家の正式名	中華人民共和国	インド共和国
政府	一党独裁制	連邦共和制
A (人口)	1,340,000,000人	1,200,000,000人
B (GDP)	10,090,000,000,000ドル	4,060,000,000,000ドル
C (労働力)	815,300,000人	478,300,000人
D (輸出額)	1,580,000,000,000ドル	230,000,000,000ドル
輸入額	1,330,000,000,000ドル	360,000,000,000ドル
金・外貨準備高	2,880,000,000,000ドル	290,000,000,000ドル
インフレ率(2010年)	3.2 パーセント	12.0 パーセント
軍事費	GDP の 4.3 パーセント	GDP の 2.5 パーセント
インターネット利用者	389,000,000人	61,000,000人
識字率	92 パーセント	61 パーセント

- state 「国／国家」
- official name 「正式名」
- the People's Republic of China 「中華人民共和国」
- the Republic of India 「インド共和国」
- Government 「政府」
- single-party state 「一党独裁制」
- federal parliamentary republic 「連邦共和制」
- trillion 「兆」
- imports 「輸入額」
- reserve of foreign exchange and gold 「金・外貨準備高」
- inflation rate 「インフレ率」
- military expenditure 「軍事費」
- internet user 「インターネット利用者」

【設問別解説】

問1 図表2の中で、Bが表すのは何か？ **35**

- ① 輸出額
- ② 国内総生産
- ③ 労働力
- ④ 人口

図表2のBの中国とインドの数値を比べると、 $10,090,000,000,000 \div 4,060,000,000,000 \approx 2.5$ となる。したがって、第1段落最終文 China's GDP is two and a half times as high as India's. 「中国の国内総生産はインドの2.5倍である」より、②の「国内総生産」が正解である。なお、③の「労働力」は、図表2のCの中国とインドの数値を比べると、 $815,300,000 \div 478,300,000 \approx 1.7$ となり、2倍に近いことが分かるので、第1段落第5文の後半 China's labor force is almost twice as large as

that of India 「中国の労働力はインドのほぼ2倍である」より、図表2のCとなる。④の「人口」は、第1段落第5文の前半 Although China's population is 1.34 billion and India's 1.20 billion 「中国の人口は13億4千万人で、インドは12億人であるが」より、図表2のAとなる。①の「輸出額」は、本文に記述がないが、②から④までが確定するので、残ったDとなる。

問2 中国でインターネットを利用する人の数はインドのおよそ **36** 倍である。

- ① 3
- ② 4
- ③ 5
- ④ 6

図表2の下から2番目にあるインターネット利用者を比較すると、中国が389,000,000人で、インドが61,000,000人であることが分かる。 $389,000,000 \div 61,000,000 \approx 6.4$ より、およそ6倍であることが分かる。したがって、④が正解である。

問3 次の記述のうち、正しいものはどれか？ **37**

- ① ある中国の僧が、禅の思想をインドに広めた。
- ② 中国とインドは、頻繁な航空便で結びづいていく。
- ③ 中国とインドのつながりは、十分に強いとは言えない。
- ④ 17世紀よりはるか前に、中国とインドはともに勢力を失い始めた。

第4段落第5文 Given their size and economic power, the two countries are not nearly as connected as they should be. 「その大きさと経済力を考慮すると、両国の関係は本来あるべき姿ほど親密

になっているとは決して言えない」より、③が正解である。①は第2段落第2文 Later, a famous Indian monk traveled to China to spread the message of Zen.「後に、ある高名なインドの僧が禅の思想を広めるために中国へ旅した」より、不正解。②は第4段落最終文 Astonishingly, just a few of the two countries' cities have direct flights.「驚くべきことに、両国の間で直行便を持つ都市はほんの少ししかない」より、不正解。④は、第3段落第

2文に They then got caught up in their own worlds of feudalism and colonialism; China began to lose its power, India was colonized by Britain「両国はそれから、封建主義と植民地主義という自らの世界の中で行き詰まってしまった。中国は勢力を失い始めた。インドは英国に植民地化された」とあり、この文の then は第3段落第1文の By the 17th century に対して「その後」ということなので、不正解。

## B 広告問題

### 【全訳】

#### スペシャル・フォー・ユー 会員様だけのご宿泊毎の特典

スペシャル・フォー・ユー会員のくつろぎをご体験ください。貯めなければならないポイントはありません。世界に 600 以上ある、他とは異なるスペシャル・ホテルグループのホテルとリゾートの1つにご宿泊されるたびに、スペシャル・フォー・ユーから、会員様だけの以下の特典を自動的に受けられます。

- ・お部屋のアップグレード：お部屋のアップグレードが無料で受けられます  
(チェックイン時に利用できるお部屋に限ります)
- ・無料インターネットサービス
- ・優先的なアーリーチェックイン・レイトチェックアウト
- ・各ホテル独自のスペシャル・フォー・ユー会員様用の特典

こちらが当ホテルグループ会員の選りすぐりの特典です。

#### ☆三田プラザホテル、東京、日本

ご一泊ごとに無料の和朝食

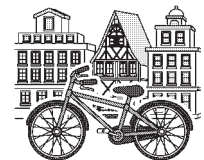
- ・スペシャル・フォー・ユー会員は、三田プラザホテルにご一泊ごとに和朝食を無料でお召し上がりいただけます。



#### ☆アーバンホテル、アムステルダム、オランダ

一日無料のレンタル自転車

- ・スペシャル・フォー・ユー会員は、アーバンホテルご宿泊時にレンタル自転車を無料で1日ご利用いただけます。



#### ☆シーサイドホテル、マイアミビーチ、フロリダ州、アメリカ

スパ利用料金を 20パーセント割引

- ・スペシャル・フォー・ユー会員は、シーサイドホテルご宿泊時に 20パーセントのスパ利用料金の割引をご利用いただけます。



#### ☆ロイヤルビューホテル、グアテマラシティ、グアテマラ

イチゴとチョコレートウェルカムプレート

- ・スペシャル・フォー・ユー会員は、ロイヤルビューホテルチェックイン時にイチゴとチョコレートのウェルカムプレートをお召し上がりいただけます。



【語句・構文解説】

- exclusive 「専用の／排他的な」
- benefit 「特典／利益」
- every time SV ... 「…するたびに／…するとき  
はいつでも」

【例】 Sophie smiled at me **every time** she saw me.

僕を見かけると、いつでもソフィーは微笑んでくれた。

- ease 「くつろぎ」
- membership 「会員であること」
- No points to count. 「貯めなければならないポイントはありせん」 to count は point を修飾する形容詞用法の不定詞。  
count 「数える」ここでは、ポイントを貯めるという意味で用いられている。
- automatically 「自動的に」
- distinctive 「他と異なる」
- worldwide 「世界中の」
- room upgrade 「部屋のアップグレード」滞在するホテルの部屋のグレードを上げること。
- complimentary 「無料の」
- based on A 「Aに基づいて」

【例】 The new film is **based on** a best-selling novel.

その新しい映画は、ベストセラーの小説に基づいている。

- availability 「空いていること／利用できること」
- access 「利用できること」
- priority 「優先的な」
- early check-in 「アーリーチェックイン」決められた時間よりも早くホテルに入れること。
- late check-out 「レイトチェックアウト」決められた時間よりも遅くホテルを出られること。
- unique to A 「Aに独自の」
- a selection of A 「選りすぐりのA」
- per A 「A毎に／Aあたり」
- Amsterdam 「アムステルダム」オランダの北ホラント州にある、憲法上に規定されたオランダの首都。人口は約75万人。ただし、実質上の首都機能はハーグにある。
- bike 「自転車」
- Miami Beach 「マイアミビーチ」アメリカ合衆国フロリダ州にある、ビーチリゾートとして有名な観光都市。人口は約8万9千人。
- spa 「スパ／温泉」
- discount 「割引」

• Guatemala City 「グアテマラシティ」グアテマラの首都であり、中央アメリカ屈指の大都市である。人口は約101万人。

Guatemala 「グアテマラ」中央アメリカにある共和制国家。メキシコと国境を接する。人口は約1,400万人。

• welcome plate 「ウェルカムプレート」チェックイン時にサービスで出されるお菓子やフルーツなどのこと。

【設問別解説】

問1 次の記述のうち、正しいものはどれか？ **38**

- ① スペシャル・ホテルグループの各ホテルが、  
独自の特典をメンバーに提供している。
- ② スペシャル・ホテルグループの各ホテルが、  
空港まで往復の送迎サービスを提供している。  
• pick-up service 「送迎サービス」
- ③ 十分なポイントを持つ スペシャル・フォー・ユーの会員は、会員専用の特典を受ける。  
• reward 「特典」
- ④ 世界中にある スペシャル・ホテルグループの  
ホテルは、600より少ない。

広告上部の囲みの中を参照する。Special for You member benefits, unique to each hotel 「各ホテル独自の スペシャル・フォー・ユー 会員様用の特典」より、①が正解。②は、広告内に記述がないので、不正解。③は、広告上部の囲みの上にある、スペシャル・フォー・ユーの紹介部分の第2文 No points to count. 「貯めなければならないポイントはありせん」より、不正解。④は、同じく紹介部分の第3文に over 600 distinctive Special Hotel Group hotels and resorts worldwide 「世界に600以上ある、他とは異なる スペシャル・ホテルグループのホテルとリゾート」とあるので、不正解。

問2 会員がシーサイドホテルでスパを利用する場合、支払いは **39** である。

- ① 無料  
• charge 「料金」
- ② 利用料金の20パーセント
- ③ 利用料金の50パーセント
- ④ 利用料金の80パーセント

シーサイドホテルの欄に20% Spa Discount 「スパ利用料金を20パーセント割引」とあるので、支払うのは利用料金の80パーセントだと分かる。したがって、④が正解である。

問3 **40** に滞在する場合、無料で自転車に乗って街中を回ることができる。

- ① 三田プラザホテル
- ② ロイヤルビューホテル
- ③ シーサイドホテル
- ④ アーバンホテル

アーバンホテルの欄に One complimentary bike rental for one day「1日無料のレンタル自転車」とあるので、④が正解である。

## 第5問 ヴィジュアル読解問題

### 【全訳】

#### マキの話

私は中学2年生です。昨日行った遠足のことを話します。私たちは市立科学館と市立美術館を訪問しました。最近、プラネタリウムが科学館に加えられました。美術館では古代ローマについての展覧会が開催され、私たちは世界の歴史について学ぶためにそれを見学しました。

そこへはバスで行きましたが、席順が問題でした。誰もが自分の好きな人の隣に座りたがったのです。私の親友はケイコですが、実はほんの数日前に彼女とケンカをしたので、彼女と私の間は気まずい雰囲気になっていました。彼女も同じように感じていたようです。私が彼女の方を見ると、目をそらしましたから。彼女に隣に座ってほしいと頼むのは気がひけたので、結局、その代わりにユキと一緒に座ることに決めました。

それまでユキとはあまり話したことはありませんでしたが、いったんおしゃべりを始めると、彼女は本当に話しやすいことが分かりました。私たちには、大好きな音楽のアーティスト、大好きな科目など、共通点がたくさんあって、話は尽きませんでした。また、2人とも英語のトザキ先生が好きだということも分かりました。先生はとても寛大で、優秀な先生で、英語をととても上手に発音されるので、英語の好きな生徒はみんな先生の大ファンです。ユキも私と同様、英語が好きで、英語の技能を活用できる仕事につきたいと望んでいる、と言っていました。私は通訳になるか、国連で働きたいと思っていますが、彼女はできれば大学教授になりたいと話してくれました。おそらく、大学で英語を教えているお父さんの影響ではないでしょうか。

帰りは、カラオケを歌ってたいへん楽しく過ごしました。リュウタは私が聴いたことのある人の中で最も歌がうまかったです。私は通路側の席に座ってい

て、私の記憶ではジローが私のすぐ前で、その隣がアキオでした。私から通路を隔てた隣はサキで、その隣にはタマエが座っていました。リュウタがJポップのあるバンドの歌を数曲歌うと、みんなが熱狂的な拍手を送りました。

#### アキオの話

遠足はとても楽しかったです。僕は科学にとっても興味があるので、今回の遠足は僕には特に魅力的でした。とりわけ、プラネタリウムでの星と星座についてのレクチャーは本当に興味深いものでした。僕は将来、宇宙飛行士になるか、NASAで働けたらいいと思っています。父はそんなことは無理だとよく言いますが、僕は地学、物理、化学などの理系科目が得意だし、本気を出せば不可能なことは何もないと思っています。

新しいプラネタリウムのオープニングを祝して、地球の歴史と星座の起源についてのスペシャルトークがありました。昔は、単なる作りごとだと思って星座にはあまり興味がありませんでしたが、その話のおかげで星座にとっても興味が出てきました。必ず、もう一度このプラネタリウムを訪れるつもりです。

僕は、美術館への行き帰りのどちらも、ジローの隣に座っていました。彼は小学校からの友達です。彼は作家になりたいと思っていて、短編小説をよく書いています。僕たちは同じ関心事を共有しているわけではありませんが、バスで将来の夢について話して、楽しい時間を過ごしました。

リュウタはカラオケで、プロの歌手みたいに歌いました。僕は彼のすぐ後ろに座っていて、彼が歌うのに聴きほれました。僕の記憶では、美術館へ行くときは僕の後ろにユキが座っていて、帰りはそこにケイコが座っていました。また、サキのすぐ後ろに座っていたのはオサムでした。

### 【語句・構文解説】

#### ◆マキの話◆

- the school trip we made yesterday「昨日行った遠足」we made yesterday は the school trip を修飾する接触節。
- planetarium「プラネタリウム」
- add A to B「AをBに加える」ここでは受動態で用いられている。
- exhibition「展覧会」



- Ancient Rome 「古代ローマ」
- seating arrangement 「席順」
- next to A 「Aの隣に」
- someone they liked 「自分の好きな人」 they liked は someone を修飾する接触節。
- in fact 「実は」
- have an argument with A 「Aと口論する／ケンカする」

[例] He **had** a heated **argument with** his boss about the new plan.

彼は新しい企画のことで上司と激しく言い争った。

- awkward 「気まずい／ぎこちない」
- atmosphere 「雰囲気」
- the same way 「同じように」
- look away 「目をそらす」
- be hesitant about ~ing 「～するのをためらう／～することに気乗りがしない」

[例] I'm rather **hesitant about employing** him.

私は、彼を雇うことにどうも気乗りがしない。

- end up ~ing 「結局～する」

[例] The army held on for three months but they **ended up surrendering**.

その軍は3ヶ月頑張ったが、とうとう降伏した。

- instead 「その代わりに」 ここでは、「ケイコと座る代わりに」の意味。
- once SV ... 「いったん…すると」 接続詞。
- chat 「おしゃべりする」
- I found her really easy to talk to. 「彼女は本当に話しやすいことが分かりました」  
find A+形容詞 「Aが～だと分かる」
- have a lot in common 「共通点が多い」

[例] Tommy and I **had a lot in common** in our tastes.

トミーと私には、趣味の点で共通するところが多かった。

- ... and so on 「…など」 (=... and so forth)
- tolerant 「寛大な／寛容な」
- excellent 「優秀な」
- pronounce 「発音する」
- so ~ that SV ... 「あまりに～なので…」
- idolize 「大ファンである／偶像化する」
- as I do 「私と同様に」 (=as I like English)
- make use of A 「Aを利用する」

[例] **Make good use of** this opportunity.

この機会を十分に利用しなさい。

- skill 「技能」
- interpreter 「通訳」
- the United Nations 「国連」
- professor 「教授」
- if possible 「できれば」
- probably 「おそらく」
- influence 「影響する」
- on the way back 「帰りに／帰る途中で」
- have a great time ~ing 「～してとても楽しく過ごす」
- aisle 「通路」
- right in front of A 「Aの真ん前に」 right は「すぐ～／まさに～」の意味。
- across A from B 「BからAを隔てて」
- a couple of A 「2, 3のA／2つのA」
- number 「曲」
- applaud 「拍手する」
- enthusiastically 「熱狂的に」

#### ◆アキオの話◆

- especially 「特に」
- fascinating 「魅力的な」
- in particular 「とりわけ／特に」
- lecture 「レクチャー／講義」
- constellation 「星座」
- astronomer 「宇宙飛行士」
- NASA 「ナサ／米国航空宇宙局」 (= the National Aeronautics and Space Administration)
- physical geography 「地学／自然地理学」
- physics 「物理学」
- chemistry 「化学」
- nothing is impossible 「不可能なことは何もない」
- put *one's* mind to A 「Aを本気でやる／Aに専念する」

[例] I'm sure you'll be able to give a lovely speech if you **put your mind to it**.

その気になれば、君はきっとすてきなスピーチができると思うよ。

- celebrate 「祝う」
- origin 「起源／起こり」
- used to-不定詞 「かつては～だった」
- fiction 「作り話」
- thanks to A 「Aのおかげで」

[例] **Thanks to** good organization, the benefit concert was a great success.

計画がよかったおかげで、慈善音楽会は大成功だった。

- definitely 「必ず」
- on the way to and from A 「A への行きも帰りも」
- elementary school 「小学校」
- short story 「短編小説」
- share 「共有する」
- admiringly 「うっとりしながら」

【設問別解説】

問1 マキとアキオの両方が印象的だと感じたのは何か？ **41**

- ① 星座の起こりについてのトザキ先生の話。
- ② 古代ローマ展に陳列されていた展示物。
- ③ 生徒の1人のカラオケでの歌。
- ④ プラネタリウムでの地球の歴史についての講義。

マキの話の最終段落第1, 2文 On the way back we had a great time singing karaoke. Ryuta was the best singer I've ever heard. 「帰りは、カラオケを歌っていたいへん楽しく過ごしました。リュウタは私が聴いたことのある人の中で最も歌がうまかったです」と、アキオの話の最終段落第1, 2文 Ryuta sang like a professional singer at karaoke. Sitting right behind him, I listened admiringly to him singing. 「リュウタはカラオケで、プロの歌手みたいに歌いました。僕は彼のすぐ後ろに座っていて、彼が歌うのに聴きほれました」より、③が正解。

問2 マキがユキについて知ったことは何か？

- 42**
- ① 大好きな英語の先生がマキと同じだった。
  - ② マキとの共通点は実はあまりなかった。
  - ③ お父さんが助言したので、大学で教えたいと思っていた。
  - ④ マキが予想していたより口数の少ない人だった。

マキの話の第3段落第3文 I also discovered that we both like one of our English teachers, Mr. Tozaki. 「また、2人とも英語のトザキ先生が好きだということも分かりました」より、①が正解。③は、マキの話の第3段落の最後で ... while she told me she wanted to be a professor at university if possible. She's probably influenced by her father, who teaches English at university. 「彼女はできれば大学教授になりたいと話してくれました。おそらく、大学で英語を教えて

いるお父さんの影響ではないでしょうか」とあるが、「お父さんが助言した」とは述べられていないため、不正解。

問3 アキオは自分の夢についてどう考えているか？

**43**

- ① ベストを尽くせば実現できる。
  - come true 「実現する」
- ② あまりに大変だろうから、ほとんどあきらめている。
- ③ 父の助言に従って、あきらめるかもしれない。
- ④ 遠足の結果、彼の夢はかなり変わった。

アキオは自分の夢について、アキオの話の第1段落最終文で My father often tells me that's impossible, but I'm good at science subjects such as physical geography, physics and chemistry, and I think nothing's impossible if you put your mind to it. 「父はそんなことは無理だとよく言いますが、僕は地学、物理、化学などの理系科目が得意だし、本気を出してやれば不可能なことは何もないと思っています」と述べているため、①が正解。

問4 次の記述のうち、正しいものはどれか？ **44**

- ① アキオは遠足の前には、星座にあまり興味がなかった。
- ② 作家志望のジローは、すでにいくつかの短編小説を出版している。
  - aspiring 「大志を抱いている」
- ③ マキはケイコと席順のことで口論をした。
- ④ 科学館とプラネタリウムはかなり離れている。
  - a long way apart 「かなり離れた」

アキオの話の第2段落第2文 I used to have little interest in constellations, thinking they were just fictions, but I got really interested in them thanks to the talk. 「昔は、単なる作りごとだと思って星座にはあまり興味がありませんでしたが、その話のおかげで星座にとっても興味が出てきました」より、①が正解。②は、アキオの話の第3段落第3文には、He hopes to become a writer and often writes short stories. 「彼は作家になりたいと思っていて、短編小説をよく書いています」とあるが、「短編小説を出版した」とは述べられていないため、不正解。③は、マキの話の第2段落第3文に My best friend is Keiko but in fact I'd had an argument with her only a few days before ... 「私の親友はケイコですが、実はほんの数日前に彼女とケンカをしたので…」とあるが、「席順のことがケンカの原因だった」とは述べられていないため、不正解。④は、マキの話の第1段落第4文 A



planetarium has been added to the Science Museum recently. 「最近、プラネタリウムが科学館に加えられました」より、「かなり離れている」とは言えないことが分かるので、不正解。

問5 次のイラストのうち、学校へ帰るときの席順を示すものとして最も正確なものはどれか？ **45**

帰りの席順について、それぞれの話をまとめると以下になる。

<マキの話> (第4段落より)

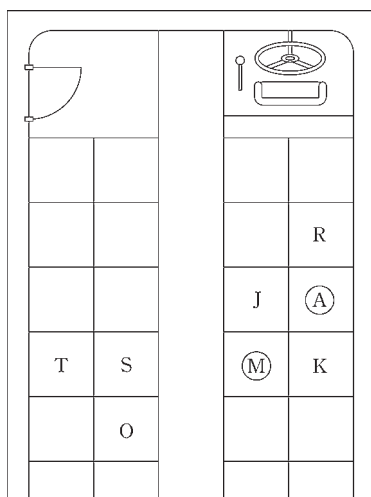
1. マキは通路側の席。
2. マキのすぐ前はジロー。
3. ジローの隣がアキオ。
4. マキから通路を隔てた隣がサキ。
5. サキの隣はタマエ。

<アキオの話> (第3, 4段落より)

6. アキオの隣はジロー。
7. アキオはリュウタのすぐ後ろ。
8. アキオのすぐ後ろはケイコ。
9. サキのすぐ後ろはオサム。

以上の条件をすべて満たす②が正解。なお、マキの第2段落最終文に... I ended up deciding to sit with Yuki instead. 「…結局、その代わりにユキと一緒に座ることに決めました」とあるが、これは行きのバスのことであり、帰りは、マキとアキオの最終段落の内容から分かるように、マキはケイコと隣同士で座ったことが分かるため、マキとユキが隣同士に座っている①と④は不正解となる。また、③は、上記アキオの「7. アキオはリュウタのすぐ後ろ」などに一致しないため、不正解。

②



## 第6問 長文読解問題

【出典】 Nina G. Jablonski: *The Naked Truth: Why Humans Have No Fur*. (Scientific American January, 2010)

【全訳】

- (1) 霊長類の動物の中で人間だけが、ほとんど露出した皮膚を持っている。確かに、私たちは頭部とそれ以外の場所にも毛を持っているが、私たちに最も近い同類であるチンパンジーやゴリラと比べると、どんなに毛深い人でも基本的に皮膚がむき出しになっている。
- (2) なぜ私たちの祖先が体毛を失ったのかを理解するためには、そもそもなぜ人間以外の種は被毛を持っているのかをまず考えなければならない。毛は哺乳類の動物に特有の一種の外皮である。実際、毛は哺乳類を他と区別する特徴なのである。つまり、あらゆる哺乳動物が少なくともいくらかは毛を持ち、そのうちのほとんどは豊富に持っている。毛は、ケガや湿気、有害な太陽光線、そして有害であるかもしれない寄生虫や病原菌から守ってくれている。また、捕食動物を困惑させるカムフラージュになり、特有の模様によって、同じ種に属する動物はお互いを認識できる。しかし、最も重要な機能は、身体を温かくしておくことである。私たちのむき出しの皮膚は、優れた発汗能力が示唆しているように、涼しくしておくことに関係がありそうである。
- (3) 涼しくしておくことは、多くの哺乳動物にとって大きな問題になる。このことは、暑い場所に棲息している哺乳動物に特に当てはまる。こうした動物が慎重に体温を調整しなければならないのは、過熱状態になることで、細胞組織や器官、特に脳が損傷を受けることがあるからである。
- (4) 哺乳動物は過熱しないためにさまざまな方策を用いる。イヌは速く呼吸するし、ネコ科の動物の多くは夜間のより涼しい時間帯に最も活動的である。しかし、人間を含む霊長類の動物にとって、最も重要な戦略は、汗をかくことである。汗をかくこと、すなわち皮膚の表面に液体を分泌することで、身体を冷やすことができる。その液体が蒸発し、その過程で皮膚から熱エネルギーを放出するのである。人間は莫大な数の汗腺—皮膚の下にある、汗を分泌する小さな器官—を持ち、汗腺には1日に最大12リットルの水のような汗を分泌する能力がある。露出した皮膚と水のような汗のおかげで、人間は非常に効率的に余分な熱を取り

除くことができる。私たちの冷却の仕組みはとても効果的なため、暑い日に行われるマラソンであれば、人間はウマに勝つこともできるだろう。

- (5) しかし、なぜ私たちの祖先はそのような冷却の仕組みを発達させたのだろうか？ 動物や植物の化石を利用して太古の生態環境を再現することで、科学者は、300万年ほど前に地球は寒冷化の時期に入り、それによって人間の祖先が棲息していた東アフリカや中央アフリカでは乾燥効果が生じた、と断定している。通常の降雨量がこのように減少したことに伴い、祖先が好んだ樹木で覆われた環境が、覆うもののないサバンナの草原に取って代われ、彼らが食べていた食物—果実や葉、地下茎、種—が乏しくなった。資源のこのような減少に対応して、私たちの祖先は水や食べられる植物性の食物を求めて、ますます長距離を移動しなければならなかった。歩いたり走ったりしている間、身体を涼しくしておくために、初期の人間は発汗能力を高め、体毛を失う必要があった。

- (6) 被毛がなくなることはまた、人間の進化の次の段階に大きな影響を与えた。涼しくしていただけることが、最も熱に弱い器官である脳が劇的に拡大することの一助となった。アウストラロピテクスは、平均400立方センチメートル—チンパンジーの脳とほぼ同じ大きさ—の脳を持っていたが、100万年もしないうちに人間の脳は現在の大きさに到達した。

- (7) 社会的信号を送ることは被毛の重要な機能である。実際、恥ずかしさによる赤面や顔の表情といった普遍的な人間の特色や、身体を刺青や宝石類、その他の装飾品で飾ることは、被毛によって意思を伝え合うという失われた能力を埋め合わせるために進化した、と推測することさえできるかもしれない。私たちにはまた、感情や意図を伝えるために複雑な顔の表情や身振りがあり、心の中にあることを詳しく話すために言語を用いる。このように見ると、露出した皮膚は単に私たちを冷却するだけではなく—私たちを人間にしたのである。

#### 【訳と語句・構文解説】

##### ◆第1段落◆

- (1) Among primates, humans are unique in having nearly naked skin. Yes, we have hair on our heads and elsewhere, but compared with our closest relatives, chimpanzees or gor-

illas, even the hairiest person is basically bare.

- (1) 霊長類の動物の中で人間だけが、ほとんど露出した皮膚を持っている。確かに、私たちは頭部とそれ以外の場所にも毛を持っているが、私たちに最も近い同類であるチンパンジーやゴリラと比べると、どんなに毛深い人でも基本的に皮膚がむき出しになっている。

- primate「霊長類の動物」
- be unique in ~ing「～という点で類がない」
- nearly「ほとんど」
- naked「(体の一部が)むきだしの／裸の」
- skin「皮膚」
- compared with A「Aと比べると」

[例] My own problems seem insignificant compared with other people's.

私自身の問題は、他の人の問題と比べると、取るに足らないように思える。

- closest < close「(関係が)近い」の最上級。
- relative「同類／親戚」
- hairy「毛深い」
- basically「基本的に」
- bare「むきだしの／露出した」

##### ◆第2段落◆

- (2) To understand why our ancestors lost their body hair, we must first consider why other species have fur in the first place. Hair is a type of body covering that is unique to mammals. Indeed, it is a defining characteristic of the class: all mammals possess at least some hair, and most of them have it in abundance. It provides protection against injury, moisture, damaging rays of sunlight, and potentially harmful parasites and microbes. It also works as camouflage to confuse predators and its distinctive patterns allow members of the same species to recognize one another. But the most important function is to keep them warm. Our bare skin seems to be related to staying cool, as our superior sweating abilities suggest.

- (2) なぜ私たちの祖先が体毛を失ったのかを理解するためには、そもそもなぜ人間以外の種は被毛を持っているのかをまず考えなければならない。毛は哺乳類の動物に特有の一種の外皮である。実際、毛は哺乳類を他と区別する特徴なのである。

つまり、あらゆる哺乳動物が少なくともいくらかは毛を持ち、そのうちのほとんどは豊富に持っている。毛は、ケガや湿気、有害な太陽光線、そして有害であるかもしれない寄生虫や病原菌から守ってくれている。また、捕食動物を困惑させるカムフラージュになり、特有の模様によって、同じ種に属する動物はお互いを認識できる。しかし、最も重要な機能は、身体を温かくしておくことである。私たちのむき出しの皮膚は、優れた発汗能力が示唆しているように、涼しくしておくことに関係がありそうである。

- ancestor 「祖先」
- species 「(生物)種」
- fur 「被毛／毛皮」
- in the first place 「そもそも／まず第一に」

[例] The plan didn't work. It was a bad idea in the first place.

計画はうまくいかなかった。そもそもの着想が悪かった。

- body covering 「外皮／身体を覆うもの」
- be unique to A 「Aに特有の」
- mammal 「哺乳動物」
- indeed 「実際」
- defining 「他と区別するような」
- characteristic 「特徴」
- class 「部類」ここでの the class とは、哺乳類のこと。
- possess 「持っている」
- at least 「少なくとも」
- in abundance 「豊富に」
- provide 「提供する」
- protection against A 「Aからの保護」
- injury 「ケガ」
- moisture 「湿気」
- damaging 「有害な」
- ray 「光線」
- potentially 「もしかすると」
- harmful 「有害な」
- parasite 「寄生虫」
- microbe 「病原菌／微生物」
- camouflage 「カムフラージュ」
- confuse 「困惑させる」
- predator 「捕食動物」
- distinctive 「特有の／他との区別を示す」
- pattern 「模様」
- allow A to-不定詞「Aが～することを可能にする／許す」

る／許す」

[例] The Internet **allows** people **to** send messages all over the world.

インターネットで、人々は世界中にメッセージを送ることができる。

- recognize 「認識する」
- one another 「お互い」
- function 「機能」
- keep A+形容詞「Aを～にしておく」
- be related to A 「Aと関係がある」
- stay+形容詞「～のままでいる」(=keep+形容詞)
- superior 「優れた」
- sweating ability 「発汗能力」
- suggest 「示唆する」

### ◆第3段落◆

(3) Staying cool is a big problem for many mammals. This is especially true for those living in hot places. These animals have to control their body temperature carefully because overheating can damage their tissues and organs, particularly the brain.

(3) 涼しくしておくことは、多くの哺乳動物にとって大きな問題になる。このことは、暑い場所に棲息している哺乳動物に特に当てはまる。こうした動物が慎重に体温を調整しなければならないのは、過熱状態になることで、細胞組織や器官、特に脳が損傷を受けることがあるからである。

- be true for A 「Aに当てはまる」
- especially 「特に」
- those living in hot places 「暑い場所に棲息している哺乳動物」living 以下は those を修飾する現在分詞句。  
those = (the) mammals
- body temperature 「体温」
- carefully 「慎重に」
- overheating 「過熱状態になること」
- tissue 「組織」
- organ 「器官／臓器」
- particularly 「特に」(= especially)
- brain 「脳」

### ◆第4段落◆

(4) Mammals use various tactics in order not to burn up; dogs breathe fast, and many of the cat species are most active during the cooler

evening hours. But for primates, including humans, the primary strategy is sweating. By sweating — producing liquid on the surface of their skin — they can cool their bodies. The liquid evaporates, releasing heat energy from the skin in the process. Humans have a huge number of sweat glands — small sweat-producing organs under the skin — that can produce up to 12 liters of watery sweat a day. Thanks to bare skin and watery sweat, humans can get rid of excessive heat very efficiently. Our cooling system is so effective that in a marathon on a hot day, a human could beat a horse.

- (4) 哺乳動物は過熱しないためにさまざまな方策を用いる。イヌは速く呼吸するし、ネコ科の動物の多くは夜間のより涼しい時間帯に最も活動的である。しかし、人間を含む霊長類の動物にとって、最も重要な戦略は、汗をかくことである。汗をかくこと、すなわち皮膚の表面に液体を分泌することで、身体を冷やすことができる。その液体が蒸発し、その過程で皮膚から熱エネルギーを放出するのである。人間は莫大な数の汗腺—皮膚の下にある、汗を分泌する小さな器官—を持ち、汗腺には1日に最大12リットルの水のような汗を分泌する能力がある。露出した皮膚と水のような汗のおかげで、人間は非常に効率的に余分な熱を取り除くことができる。私たちの冷却の仕組みはとても効果的なため、暑い日に行われるマラソンであれば、人間はウマに勝つこともできるだろう。

- various 「さまざまな」
- tactics 「方策／戦術」
- in order not to-不定詞「～しないために」
- burn up 「過熱する／燃え尽きる」
- breathe 「呼吸する」
- active 「活動的な」
- including A 「Aを含む」
- primary 「最も重要な」
- strategy 「戦略」
- sweat 「汗をかく」
- liquid 「液体」
- surface 「表面」
- evaporate 「蒸発する」
- release 「放出する」
- a huge number of A 「莫大な数のA」
- huge 「莫大な／巨大な」

- sweat gland 「汗腺」
- up to A 「最大A(の)」
- watery 「水のような／水状性の」
- thanks to A 「Aのおかげで」
- get rid of A 「Aを取り除く」
- excessive 「過度の」
- efficiently 「効率的に」
- Our cooling system is so effective that in a marathon on a hot day, a human could beat a horse. 「私たちの冷却の仕組みはとても効果的なため、暑い日に行われるマラソンであれば、人間はウマに勝つこともできるだろう」so ～ that SV ... 「とても～なので…」の構文。that 以下では仮定法過去が用いられているので、実際に起きた事柄を述べているのではないことに注意。

[例] I had no sleep last night. I'm **so** sleepy now **that I could** sleep the whole week through.

昨夜はまったく眠れなかった。今はとても眠いので、まるまる1週間ぶっ通しで寝られそう

だ。  
beat 「打ち負かす」

#### ◆第5段落◆

(5) But why did our ancestors develop such a cooling system? By using fossils of animals and plants to reconstruct ancient ecological conditions, scientists have determined that around three million years ago the earth entered a phase of global cooling that had a drying effect in East and Central Africa, where human ancestors lived. With this decline in regular rainfall, the wooded environments they favored gave way to open savanna grasslands, and the foods that they lived on — fruits, leaves, tubers and seeds — became scarce. In response to this decrease in resources, our ancestors had to travel ever longer distances in search of water and edible plant foods. In order to cool themselves while walking and running, the early humans had to enhance their sweating ability and lose their body hair.

- (5) しかし、なぜ私たちの祖先はそのような冷却の仕組みを発達させたのだろうか？ 動物や植物の化石を利用して太古の生態環境を再現することで、科学者は、300万年ほど前に地球は寒冷化の

時期に入り、それによって人間の祖先が棲息していた東アフリカや中央アフリカでは乾燥効果が生じた、と断定している。通常の降雨量がこのように減少したことに伴い、祖先が好んだ樹木で覆われた環境が、覆うもののないサバンナの草原に取って代われ、彼らが食べていた食物 — 果実や葉、地下茎、種 — が乏しくなった。資源のこのような減少に対応して、私たちの祖先は水や食べられる植物性の食物を求めて、ますます長距離を移動しなければならなかった。歩いたり走ったりしている間、身体を涼しくしておくために、初期の人間は発汗能力を高め、体毛を失う必要があった。

- fossil 「化石」
- reconstruct 「再現する」
- ancient 「太古の」
- ecological condition 「生態環境」
- determine that SV ... 「…であると断定する／判断する」
- phase 「時期／段階」
- have a ~ effect 「～な効果がある／～な影響を及ぼす」
- dry 「乾燥させる」
- decline 「減少」 (=decrease)
- regular 「通常の」
- rainfall 「降雨(量)」
- the wooded environments they favored 「祖先が好んだ樹木で覆われた環境」 they favored は the wooded environments を修飾する接触節。wooded 「樹木で覆われた」 favor 「好む」
- give way to A 「A に取って代わられる」

[例] The storm **gave way to** bright sunshine.  
嵐が去り、太陽がさんさんと照りだした。

- open 「覆うものがない／広々とした」
- savanna 「サバンナ」 熱帯地方の樹木のまばらな大草原。
- grassland 「草原」
- live on A 「A を食べて生きてゆく／A を常食とする」
- leaves < leaf 「葉」の複数形。
- tuber 「地下茎」
- seed 「種」
- scarce 「乏しい」
- in response to A 「A に対応して／A に応じて」
- resource 「資源」

- ever + 比較級 「ますます～／さらに～」
- distance 「距離」
- in search of A 「A を求めて」
- edible 「食べられる」
- plant food 「植物性の食物」
- enhance 「高める」

#### ◆第6段落◆

(6) Going furless also had profound consequences for subsequent phases of human evolution. Being able to stay cool helped to make possible the dramatic enlargement of the brain, which is our most temperature-sensitive organ. Whereas the australopithecines had a brain that was, on average, 400 cubic centimeters — roughly the size of a chimp's brain — within a million years the human brain reached its modern size.

(6) 被毛がなくなることはまた、人間の進化の次の段階に大きな影響を与えた。涼しくしていられることが、最も熱に弱い器官である脳が劇的に拡大することの一助となった。アウストラロピテクスは、平均400立方センチメートル — チンパンジーの脳とほぼ同じ大きさ — の脳を持っていたが、100万年もしないうちに人間の脳は現在の大きさに到達した。

- go + 形容詞 「～になる」
- furless 「被毛がない」
- profound 「大きな／深遠な」
- consequence 「影響／結果」
- subsequent 「後の」
- evolution 「進化」
- help to-不定詞 「～するのに役立つ」
- make possible the dramatic enlargement of the brain 「脳が劇的に拡大することを可能にする」 make A + 形容詞 「A を～にする」 の A にあたる the dramatic enlargement of the brain が形容詞 possible の後ろに移動している。dramatic 「劇的な」 enlargement 「拡大」
- temperature-sensitive 「熱に弱い」
- whereas SV ... 「…する一方で」
- australopithecine 「アウストラロピテクス(属)」
- on average 「平均して」
- cubic centimeter 「立方センチメートル」
- roughly 「およそ」
- chimp 「チンパンジー」 (=chimpanzee)



◆第7段落◆

(7) Social signaling is an important function of fur. Indeed, one might even speculate that universal human traits such as social blushing and facial expressions, and decorating our bodies with tattoos, jewelry and other decorations, evolved to compensate for our lost ability to communicate through our fur. We also have complex facial expressions and gestures to convey our emotions and intentions and use language to speak our mind in detail. Viewed this way, naked skin did not just cool us down—it made us human.

(7) 社会的信号を送ることは被毛の重要な機能である。実際、恥ずかしさによる赤面や顔の表情といった普遍的な人間の特色や、身体を刺青や宝石類、その他の装飾品で飾ることは、被毛によって意思を伝え合うという失われた能力を埋め合わせるために進化した、と推測することさえできるかもしれない。私たちにはまた、感情や意図を伝えるために複雑な顔の表情や身振りがあり、心の中にあることを詳しく話すために言語を用いる。このように見ると、露出した皮膚は単に私たちを冷却するだけではなかった— 私たちを人間にしたのである。

- social signaling 「社会的信号を送ること」
- speculate that SV ... 「…だと推測する」
- universal 「普遍的な」
- trait 「特色」
- A such as B 「たとえばBのようなA」
- social blushing 「恥ずかしさによる赤面」
- facial expression 「顔の表情」
- decorate A with B 「AをBで飾る」
- tattoo 「刺青」
- jewelry 「宝石類」
- decoration 「装飾品」
- evolve 「進化する」
- compensate for A 「Aを埋め合わせる」

[例] Industry sometimes **compensates for** lack of ability.

勤勉は能力の不足を埋め合わせてくれることがある。

- complex 「複雑な」
- convey 「伝える」
- emotion 「感情」
- intention 「意図」

- speak one's mind 「心の中を話す」
- in detail 「詳しく」
- Viewed this way 「このように見ると」 過去分詞を用いた分詞構文。
- view 「考察する」

【設問別解説】

A

問1 第2段落に述べられていない発見の1つは、**46** ということである。

- ① 捕食されないように、体毛は哺乳動物を覆い隠す
- ② 毛は、哺乳動物がケガから早く回復するのに役立つ
- ③ 哺乳動物は毛のおかげで体温を保っている
- ④ 体毛を持っていない哺乳動物はいない

第2段落第4文に It(=hair) provides protection against injury 「毛は、ケガから守ってくれている」とあるが、「ケガから早く回復するのに役立つ」とは述べられていないので、②が正解。なお、①は、第5文に It(=hair) also works as camouflage to confuse predators 「また、捕食動物を困惑させるカムフラージュになり」とあるので、不正解。③は、第6文に the most important function is to keep them warm 「最も重要な機能は、身体を温かくしておくことである」とあるので、不正解。④は、第3文に all mammals possess at least some hair 「あらゆる哺乳動物が少なくともいくらかは毛を持ち」とあるので、不正解。

問2 第4段落によると、**47**。

- ① 発汗のおかげで、マラソンでウマが人間を打ち負かすこともできるだろう
- defeat 「打ち負かす」
- ② 人間の汗腺は、1日に12リットルの汗を分泌することができる
- ③ イヌは、他のいかなる動物よりもはるかに多くの汗腺を持っている
- ④ たいていの哺乳動物は、発汗によって身体を涼しくしておく

第4段落第5文 Humans have a huge number of sweat glands — small sweat-producing organs under the skin — that can produce up to 12 liters of watery sweat a day. 「人間は莫大な数の汗腺—皮膚の下にある、汗を分泌する小さな器官—を持ち、汗腺には1日に最大12リットルの水のような汗を分泌する能力がある」より、②が正解。

問3 第5段落で述べられていることからすると、人間が体毛を失ったのは、**48** からである。

- ① 気候変動が原因で、食物を求めてあちこち移動せざるを得なくなり、過熱状態になる危険性が高まった

・force A to-不定詞「Aに～させる」

- ② 地球温暖化によって暑くなり、身体を涼しくしておくことが必要であった  
③ 暮らしていた地域で降雨量が増え、体毛が不要になった  
④ 地球が寒冷化し、動物の毛皮を身につけることで身体を暖かくしておくことができるようになった

第5段落では、人間が体毛を失った理由として、「300万年ほど前に地球が寒冷化し、人間の祖先が棲息していた地域では乾燥化が進み」（第2文）、「森林が草原に取って代われ、食物が乏しくなり」（第3文）、「水や食物を求めて、長距離を移動しなければならなくなり」（第4文）、「移動している間、身体を涼しくしておくために、発汗能力を高め、体毛を失った」（第5文）と述べられている。したがって、①が正解。

問4 第6・7段落によると、被毛を失った結果、**49**。

- ① 人間は身体を装飾するようになった  
② 人間は顔の表情が乏しくなった  
③ 人間の脳の容量が400立方センチメートルになっている  
④ 汗腺の数が人間では減少した

第7段落第2文 Indeed, one might even speculate that universal human traits such as social blushing and facial expressions, and decorating our bodies with tattoos, jewelry and other decorations, evolved to compensate for our lost ability to communicate through our fur. 「実際、恥ずかしさによる赤面や顔の表情といった普遍的な人間の特色や、身体を刺青や宝石類、その他の装飾品で飾ることは、被毛によって意思を伝え合うという失われた能力を埋め合わせるために進化した、と推測することさえできるかもしれない」より、①が正解。なお、②は、第7段落第3文 We also have complex facial expressions and gestures to convey our emotions and intentions and use language to speak our mind in detail. 「私たちにはまた、感情や意図を伝えるために複雑な顔の表情や身振りがあ、心の中にあることを詳しく話すため

に言語を用いる」より、不正解。③は、「400立方センチメートル」という脳の容量は、第6段落第3文にアウストラロピテクスのものであったことが述べられているので、不正解。

問5 本文の主題は **50** である。

- ① 人間特有の特徴  
② 哺乳動物に共通する体毛の機能  
③ 人間が体毛を失ったこと  
④ さまざまな哺乳動物が涼しくしておく方法

第1段落で「人間には体毛が少ない」ことを述べた上で、第2段落第1文の To understand why our ancestors lost their body hair 「なぜ私たちの祖先が体毛を失ったのかを理解するためには」から始まって、第2～5段落では「人間が体毛を失った理由」が述べられ、第6・7段落では「体毛を失った影響」について述べられている。したがって、③が正解。①は体毛に言及しておらず、②は第2段落でしか、④は第4段落でしか述べられていないので、いずれも不正解。

B

段落	内 容
(1)	人間の皮膚が露出していること
(2)	<b>51</b> ③哺乳動物が被毛を持っている理由
(3)	<b>52</b> ②涼しくしておくことの重要性
(4)	<b>53</b> ④涼しくしておくさまざまな方法
(5)	<b>54</b> ①人間の冷却の仕組みの発達
(6)	人間の脳の拡大
(7)	人間の意思伝達の発達

第2段落では、「哺乳動物が共通して持っている被毛の機能」について述べられているので、**51**は③が正解。第3段落では、「涼しくしておくことが、過熱状態になるのを避けるために、多くの哺乳動物にとって重要であること」が述べられているので、**52**は②が正解。第4段落では、「イヌやネコ科の動物が涼しくしておく方法と、人間の発汗による方法」について対比的に述べられているので、**53**は④が正解。第5段落では、第1文の why did our ancestors develop such a cooling system? 「なぜ私たちの祖先はそのような冷却の仕組みを発達させたのだろうか？」について述べられているので、**54**は①が正解。

# リスニング

## 【解答・採点基準】

(50点満点)

問題番号	設問	解答番号	正解	配点	自己採点	
第1問	問1	1	③	2		
	問2	2	④	2		
	問3	3	④	2		
	問4	4	①	2		
	問5	5	②	2		
	問6	6	①	2		
第1問 自己採点小計				(12)		
第2問	問7	7	④	2		
	問8	8	②	2		
	問9	9	②	2		
	問10	10	②	2		
	問11	11	①	2		
	問12	12	④	2		
	問13	13	④	2		
第2問 自己採点小計				(14)		
第3問	A	問14	14	④	2	
		問15	15	③	2	
		問16	16	④	2	
	B	問17	17	⑤	2	
		問18	18	⑥	2	
		問19	19	③	2	
第3問 自己採点小計				(12)		
第4問	A	問20	20	②	2	
		問21	21	④	2	
		問22	22	②	2	
	B	問23	23	②	2	
		問24	24	②	2	
		問25	25	③	2	
第4問 自己採点小計				(12)		
自己採点合計				(50)		

## 【解説】

※【読み上げられた英文】および【訳】で太字になって  
いる部分は、聴き取りの上で重要な部分を示してい  
ます。

### 第1問 対話文ヴィジュアル選択問題

問1 1

【読み上げられた英文】

M: Let's buy some pears, mom.

W: Hmm ... **A pear is a dollar fifty, so let's buy four.**

M: The sign says ten dollars for ten.

W: No. That's too many.

【対話と質問の訳】

男性：お母さん、梨を買おうよ。

女性：ふーむ、でも**梨1個、1ドル50セント**よ。だから**4つ**買しましょう。

男性：値札には10個で10ドルって、書いてあるよ。

女性：そんなにいらないわ。それじゃ、多すぎるわ。

質問：女性はいくら支払うか。

### 【ポイントと解説】

女性(母親)の最初の発話 **A pear is a dollar fifty, so let's buy four.**「**梨1個、1ドル50セント**よ。だから**4つ**買しましょう」を聴き取る。対話の後半で男性(息子)が10個で10ドルの安売りの値札に注目し、母親に伝えているが、母親は10個は多すぎるので買わないと答えていることから、結局、定価で4個分の支払いをすることになる。

問2 2

【読み上げられた英文】

W: I'm going to make pancakes for breakfast.

M: Oh, **I'd rather have buttered toast.**

W: All right. Would you like bacon and eggs?

M: **I'd like a boiled egg and some salad.**

【対話と質問の訳】

女性：朝食にパンケーキを作るわ。

男性：えっと、それより**バタートースト**が食べたいな。

女性：いいわよ。ベーコンエッグはいかが？

男性：僕は、ゆで卵とサラダがいいなあ。

質問：男性は何を食べるか。

### 【ポイントと解説】

女性が朝食にパンケーキを作ると言ったのを受けて、男性が最初の発話で **I'd rather have buttered toast.**「それより**バタートースト**が食べたいな」と答え、さらにベーコンエッグを勧めている女性に対



し、男性が2回目の発話で I'd like a boiled egg and some salad. 「僕は、ゆで卵とサラダがいいなあ」と答えているのを聴き取り、該当するイラストを選ぶ。

問3 **3**

【読み上げられた英文】

W: Can I show you a picture from the play I performed in?

M: Yeah. You must be the woman in the center.

W: I'm standing on the far right.

M: You look different in a suit with glasses on.

【対話と質問の訳】

女性：私が出演した劇の写真を見せてあげましょうか。

男性：ああ。君はきっと中央にいる女性だね。

女性：私は向かって右端に立っているの。

男性：スーツを着て眼鏡をかけていると別人みたいだ。

質問：女性は写真の中でどこに立っているか。

【ポイントと解説】

女性の2回目の発話 I'm standing on the far right. 「私は向かって右端に立っているの」を聴き取る。

問4 **4**

【読み上げられた英文】

W: What kind of movies do you like?

M: I like adventure movies best ... like the Harry Potter series.

W: Me, too. I like romantic movies, too, but I hardly ever see horror movies.

M: Oh, I do.

【対話の訳】

女性：どんな映画が好き？

男性：僕はアドベンチャーものがいちばん好きだな…ハリー・ポッター・シリーズのような。

女性：私も。それと、恋愛映画も好きだけど、ホラー映画はめったに観ないわね。

男性：へえ、僕は観るけど。

【質問と選択肢の訳】

質問：男性はどんな映画がいちばん好きか。

- ① アドベンチャー。 ② ホラー。  
③ ネイチャー。 ④ ロマンス。

【ポイントと解説】

男性が最初の発話で I like adventure movies best 「僕はアドベンチャーものがいちばん好きだな」と言っているのを聴き取る。

問5 **5**

【読み上げられた英文】

W: Oh, no. I might be late for the ten o'clock meeting.

M: You planned to catch the 8:45 train, right?

W: Yes. But I'm afraid I can't. When will the next train come?

M: The trains come every fifteen minutes.

【対話と質問の訳】

女性：あら、いやだ。10時の会議に間に合わないかもしれない。

男性：8時45分の電車に乗るつもりだったんだね。

女性：そうなの。でも、どうも無理みたい。次の電車はいつ来るの？

男性：電車は15分おきに来るよ。

質問：女性は何時に電車に乗るか。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話 You planned to catch the 8:45 train, right? 「8時45分の電車に乗るつもりだったんだね」に対する女性の発話 Yes. But I'm afraid I can't. 「そうなの。でも、どうも無理みたい」を聴き取り、女性が8時45分の電車に乗れそうにないことを理解する。そして、男性の2回目の発話 The trains come every fifteen minutes. 「電車は15分おきに来るよ」から、女性が乗る電車の時刻を推定する。

問6 **6**

【読み上げられた英文】

M: Shall we meet at the south entrance of the park?

W: The north side would be more convenient for me.

M: There're two entrances in the north side of the park.

W: Right. Let's meet at the one on Cherry Street.

【対話と質問の訳】

男性：公園の南口で待ち合わせしようか。

女性：北側のほうが私は便利だわ。

男性：公園の北側には入口が2カ所あるよ。

女性：そうだったわ。チェリー通りにある入口で待ち合わせましょう。

質問：男性と女性はどこで待ち合わせるか。

【ポイントと解説】

公園の南口で待ち合わせようという男性の提案に対し、女性が最初の発話で The north side would be more convenient for me. 「北側のほうが私は便利だわ」と答えている。そして北側には2カ所入口があるという男性の指摘を受けて、女性が2回目の発話で Let's meet at the one on Cherry Street. 「チェリー通りにある入口で待ち合わせましょう」と言っているのを聴き取り、二人の待ち合わせ場所を特定する。

第2問 対話文応答完成問題

問7 7

【読み上げられた英文】

W: Uh-oh. I put sugar in your coffee, too.

M: Did you? I always drink coffee without sugar.

W: I know. I'm sorry.

【対話と選択肢の訳】

女性：あら、いけない。あなたのコーヒーにも砂糖を入れちゃった。

男性：本当？ コーヒーは、いつも砂糖を入れないで飲んだ。

女性：わかっているわ。ごめんなさい。

- ① わかったよ。今日はコーヒーを飲むよ。
- ② わかったよ。すぐに飲み終わるよ。
- ③ 気にしないで。コーヒーは、クリームと砂糖を入れないで飲んだ。
- ④ 気にしないで。とにかくそれを飲むよ。

【ポイントと解説】

女性の最初の発話 Uh-oh. I put sugar in your coffee, too. 「あら、いけない。あなたのコーヒーにも砂糖を入れちゃった」と2回目の発話にある I'm sorry. 「ごめんなさい」を聴き取る。女性が自分のコーヒーだけでなく、間違って男性のコーヒーにも砂糖を入れてしまったことを謝っているという状況を理解し、男性の応答として適切なものを選ぶ。

問8 8

【読み上げられた英文】

M: Hi, mom. I'm home.

W: It took you longer than I expected.

M: I stopped by the bookstore on my way back from the supermarket.

【対話と選択肢の訳】

男性：お母さん、ただいま。

女性：思ったより長くかかったわね。

男性：スーパーからの帰りに本屋に立ち寄ってきたんだ。

- ① 私が欲しかった本、見つかった？
- ② お願いしたものは全部買ったの？
- ③ それが道に迷った理由なの？
- ④ なんで最初にスーパーへ行かなかったの？

【ポイントと解説】

男性(息子)のお使いが思った以上に時間がかかったと言う女性(母親)に対して、男性が I stopped by the bookstore on my way back from the supermarket. 「スーパーからの帰りに本屋に立ち寄ってきたんだ」と、遅くなった訳を話していることを聴き取り、お使いから戻った息子に対する母親の発言として適切なものを選ぶ。

問9 9

【読み上げられた英文】

M: I had a physical checkup today.

W: How did it go?

M: OK. Except that the doctor told me to watch my blood pressure carefully.

【対話と選択肢の訳】

男性：今日、健康診断を受けたよ。

女性：どうだった？

男性：問題なしだったよ。医者から、血圧には十分注意するようによって言われたことを除けば。

- ① タイヤの空気圧を調べたほうがいいわよ。
- ② 食べるものには注意をしたほうがいいわよ。
- ③ それなら眼鏡をかけたほうがいいわよ。
- ④ 血液型による性格判断は信じないほうがいいわよ。

【ポイントと解説】

男性の2回目の発話にある the doctor told me to watch my blood pressure carefully 「医者から、血圧には十分注意するようによって言われた」を聴き取り、これに対する女性の応答として適切なものを選ぶ。

問10 10

【読み上げられた英文】

W: Excuse me, sir! I think that's my suitcase.

M: Oh! Pardon me! This looks just like mine.

W: I think the one over there is yours.

【対話と選択肢の訳】

女性：すみません！ それ、私のスーツケースだと思います。

男性：あつ、ごめんなさい！ これ、私のとそっくりなもので。

女性：向こうにあるのがあなたのだと思います。

- ① あなたはダートさんですか。
- ② 確認させてください。あなたの言うとおりです。
- ③ いいえ、それはあなたのではないと思います。
- ④ いいえ、これがあなたのです。

【ポイントと解説】

女性からスーツケースを取り違えていると指摘された男性の最初の発話 Oh! Pardon me! This looks just like mine.「あつ、ごめんなさい！ これ、私のとそっくりなもので」に対し、女性の2回目の発話 I think the one over there is yours.「向こうにあるのがあなたのだと思います」を聞き取り、男性の応答として適当なものを選ぶ。

問11 11

【読み上げられた英文】

W: Where's Ronnie?

M: He's gone to Eric's. He said they were going to play catch.

W: Didn't you remind him that we were supposed to go out for dinner?

【対話と選択肢の訳】

女性：ロニーはどこにいるの。

男性：エリックの所に行ったよ。2人でキャッチボールをするって言ってたよ。

女性：夕食は外で取る予定だって、彼に念押ししてくれなかったの？

- ① あつ、忘れたよ。今、彼の携帯に電話するよ。
- ② あつ、忘れたよ。何とか君のほうの約束を取り消してもらえないかな。
- ③ ああ。その代わりにエリックと食事をするように彼に言ったよ。
- ④ ああ。僕たちは彼と近況を報告しあって楽しく時を過ごすよ。

【ポイントと解説】

ロニーがキャッチボールをするためにエリックの所に行ったという男性の発話を聞いて、女性が2回目の発話で Didn't you remind him that we were supposed to go out for dinner?「夕食は外で取る予定だって、彼に念押ししてくれなかったの？」と言っているのを聞き取り、男性の応答として適当なものを選ぶ。

問12 12

【読み上げられた英文】

W: I'd like to make an appointment for a haircut this afternoon.

M: Is it possible for you to come after five?

W: I have to leave there by seven.

【対話と選択肢の訳】

女性：今日の午後、カットの予約をお願いしたいんですけど。

男性：5時以降にご来店いただくことは可能ですか。

女性：7時までにはそちらを出ないといけないんです。

- ① カットの予約をキャンセルなさいますか。
- ② 私どもは一向に構いません。
- ③ では、7時に予約を入れておきます。
- ④ その時間までには終わります。

【ポイントと解説】

美容院の予約をしている女性の2回目の発話 I have to leave there by seven.「7時までにはそちらを出ないといけないんです」を聞き取り、美容院を出る時間がずれこむことを心配する女性に対する店側の応答として適切なものを選ぶ。

問13 13

【読み上げられた英文】

M: I seem to have lost my history textbook.

W: Do you have any idea when and where you lost it?

M: No. I remember using it in our last lesson.

【対話と選択肢の訳】

男性：歴史の教科書を失くしたみたいだ。

女性：いつどこで失くしたかわからないの？

男性：うん。この前の授業で使ったのは覚えているんだけど。

- ① それは大変だわ。それがないと私は困るわ。
- ② 困ったわね。あなたのためにそれを予約しておくべきだったわ。
- ③ ええっと、たぶんそれはそんなに長く続かないかもしれないわ。
- ④ ええっと、たぶん新しいのを買わなくてはならないかもしれないわ。

【ポイントと解説】

歴史の教科書をいつどこで失くしたかわからないのかという女性の質問に、男性が2回目の発話で No.「うん」と答えているのを聞き取り、教科書を失くしたと思われる男性に対する応答として適当なものを選ぶ。

### 第3問 対話文問題

#### A 対話文内容選択問題

問14 **14**

##### 【読み上げられた英文】

W: How did your math exam go today?

M: Oh, I couldn't concentrate on it.

W: Was it too difficult?

M: No, but the guy sitting behind me was coughing a lot.

W: **There's a bad cold going around. You should take care not to catch it.**

##### 【対話の訳】

女性：今日の数学の試験はどうだった？

男性：ああ、集中できなかったよ。

女性：難しすぎたの？

男性：そうじゃなくて、僕の後ろに座っているやつがずいぶん咳をしていたんだ。

女性：ひどい風邪が流行っているから。風邪をひかないように気をつけてね。

##### 【質問と選択肢の訳】

質問：対話からどういうことがわかるか。

- ① 男性は試験を終わらせることができなかった。
- ② 男性は級友の1人のことを心配している。
- ③ 女性は風邪でずっと伏せていた。
- ④ 女性は男性に助言を与えている。

##### 【ポイントと解説】

数学の試験の最中に男性の後ろに座っていた人がずいぶん咳をしていたという男性の発話を聞いて、女性が3回目の発話で、**There's a bad cold going around. You should take care not to catch it.**「ひどい風邪が流行っているから。風邪をひかないように気をつけてね」と言っているのを聴き取り、女性が男性に助言していることを理解する。

問15 **15**

##### 【読み上げられた英文】

M: We decided to hold our Friday party outside.

W: **What if it rains?**

M: **Then, we can have the party inside the house.**

W: Do you think it is big enough for all of the guests?

M: Isn't it?

W: **Remember we invited over ten people.**

M: **That would be pretty crowded.**

W: **Let's hope the weather cooperates.**

##### 【対話の訳】

男性：金曜日のパーティーを屋外で開くことにしたね。

女性：雨が降ったらどうする？

男性：その時は、家の中でパーティーをやればいいよ。

女性：それってお客さん全員が入るのに十分な大きさだと思う？

男性：そうじゃないかな？

女性：覚えてないの、10人以上を招待したでしょ。

男性：そうするとかなりぎゅうぎゅう詰めだな。

女性：天気が味方してくれることを願いましょう。

##### 【質問と選択肢の訳】

質問：女性が意味していることは何か。

- ① 彼が招待状を送り忘れた。
- ② 彼は彼女と協力すべきだ。
- ③ 彼女は金曜日に天気がよいことを願っている。
- ④ その家は10人が入るのに十分な大きさである。

##### 【ポイントと解説】

まず、金曜日のパーティーを屋外で開くことにしたという男性に対して、女性がパーティー当日の天気を心配していることを押さえる。次に、男性が2回目の発話で、家の中でパーティーをやればいいよ、と提案しているのに対し、女性が3回目の発話で、男性の提案に反対していることを理解する。そして、女性の4回目の発話にある the weather cooperates「天気が協力する」とはどういう含意かを考える。

問16 **16**

##### 【読み上げられた英文】

M: Where're you going, Nancy?

W: Oh, hi, Greg. I'm going to the library to return the books I borrowed.

M: Do you have time for coffee?

W: Well, my mom asked me to pick up some things from the store.

M: **How about going to the movies this weekend?**

W: **I'll have to check my schedule. I'll call you tonight.**

M: OK.

##### 【対話の訳】

男性：どこへ行くんだい、ナンシー。

女性：あら、こんにちは、グレッグ。図書館に借りた本を返しに行くところなの。

男性：コーヒーを飲む時間はある？

女性：ええっと、店で少し買い物をしてきてって、お母さんに頼まれているの。

男性：今週末に映画に行かない？

女性：予定を確認しないと。今晚、電話するわ。

男性：わかった。

#### 【質問と選択肢の訳】

質問：なぜ女性は男性に電話をかけるのか。

- ① 彼が本を見つけたか尋ねるため。
- ② どんな映画を見たいか彼に教えるため。
- ③ 彼が土曜日に空いているか確認するため。
- ④ 今週末に空いているか彼に教えるため。

#### 【ポイントと解説】

男性から今週末に映画に行かないかと誘われた女性が3回目の発話で I'll have to check my schedule. I'll call you tonight. 「予定を確認しないと。今晚、電話するわ」と答えているのを聴き取り、女性が男性に電話をかける理由を理解する。

#### B 会話文図表完成問題

問17~19 17 18 19

#### 【読み上げられた英文】

W: What are you doing?

M: I'm reading a book for my report. What interests me is that people who immigrate to the United States don't spread out around the country.

W: Is that right?

M: Well, about 70 percent of them settle in just six states.

W: Which states do they choose to live in?

M: The most popular state is California. Here, look.

W: Hmm ... I wonder if that's because California is among the largest states.

M: Maybe so, but I guess there're also more job opportunities there.

W: That might explain why <sup>(17)</sup> **New York comes in second.** And they seem to prefer living in warmer places as well.

M: Yeah. <sup>(18)</sup> **Nearly ten percent go to Florida, which is followed by Texas.**

W: And the rest move to the northern states. <sup>(19)</sup> **New Jersey leads Illinois by 0.2 percent.**

M: Well, I'll find out why those states are preferred by the immigrants.

#### 【会話の訳】

女性：何してるの？

男性：レポートのために本を読んでいるんだ。興味をもったのは、合衆国へ移民する人がアメリカ全土に散らばってはいないということなんだ。

女性：そうなの？

男性：ええっと、移民の約70パーセントが6つの州にしか定住していないんだ。

女性：定住先として彼らはどの州を選んでいるの？

男性：一番人気が高い州はカリフォルニア州だよ。ほら、見て。

女性：へえー、それってカリフォルニア州が最も大きい州の1つだからかしら。

男性：たぶんそうじゃないかな。でもあそこでは仕事の機会がほかより多いんだと思うよ。

女性：それで <sup>(17)</sup> **ニューヨーク州が2位になっている**という説明もつきそうね。それから彼らは暖かいほうの場所に住みたいとも思っているようね。

男性：そうだね。 <sup>(18)</sup> **10パーセント近くがフロリダ州に行って、その次がテキサス州だ。**

女性：そして残りは北部の州に行くのね。 <sup>(19)</sup> **ニュージャージー州が0.2パーセント差でイリノイ州をリードしているわ。**

男性：うーん、こういった州をなぜ移民が好んでいるのか調べてみるよ。

#### 【ポイントと解説】

州名ならびに割合や順番を表す表現に注意して、会話の流れを捉える。

#### 第4問 叙述型内容把握問題

##### A 短文内容把握問題

問20 20

#### 【読み上げられた英文】

My brother went to Australia recently and brought me this present as a souvenir. Don't you think it's interesting? **It's an upside down map of the world.** I asked him if this was what maps look like in Australia — **the south at the top and the north at the bottom.** He explained to me that it's just a joke. You know, Australia and New Zealand are sometimes referred to as "Down Under." One day some Australian people jokingly said, "Well, why not the other way around?" And they came up with a map like this.

#### 【全訳】

最近、兄がオーストラリアへ行き、お土産としてこ



のプレゼントを買ってきてくれました。おもしろいと思いませんか。上下逆さまの世界地図なんです。オーストラリアでは地図はこんなふうになっているのかって兄に尋ねました。南が上で北が下側なのかって。兄は私にそれはただの冗談だよって説明してくれました。つまりその、オーストラリアとニュージーランドは時に「地球の裏側」なんて言われるでしょ。あるとき、あるオーストラリアの人たちが冗談で言ったんです。「じゃあ、ひっくり返したらどうだろう」って。それで、こんなふうな地図を思いついたというわけです。

#### 【質問と選択肢の訳】

質問：話し手がもらった地図に関して一風変わった点は何だったか。

- ① 南が下側にある。
- ② 南が上側にある。
- ③ 南が縮小されている。
- ④ 南が拡大されている。

#### 【ポイントと解説】

話し手がお土産にもった地図の特徴を説明している部分 It's an upside down map of the world. 「上下逆さまの世界地図なんです」と the south at the top and the north at the bottom 「南が上で北が下側」を聴き取る。

問21 21

#### 【読み上げられた英文】

The Isle of Wight, which is located off the south coast of England, is a small island, but it is a popular tourist destination with a mild climate, beautiful scenery and endless tourist attractions. There're over 1,000 events and concerts held every year, including sailing events and music festivals in summer. The island is also alive throughout the year with local carnival celebrations, which confirms its reputation as England's Carnival Island. And it's not only these events that you can enjoy. **You can walk or cycle along the footpaths of over 500 miles around 30 miles of coast lines**, or just sit and admire its natural beauty.

#### 【全訳】

英国の南岸沖に位置しているワイト島は小さい島ですが、気候が温暖で、景色が美しく、観光名所が数多くあるので、人気のある観光地となっている。夏のヨットレースや音楽祭をはじめ、毎年1,000を超えるイベントやコンサートが開催される。この島はまた一年を

通して地元のカーニバルの祝典で活気があり、ここは英国のカーニバルの島であるという名声を裏付けている。そして楽しむことができるのはこのようなイベントだけではない。30マイルの海岸線をめぐる500マイル以上にも及ぶ遊歩道を歩いたり、自転車に乗ったりすることもできるし、ただ座って島の自然の美しさを愛でることもできる。

#### 【質問と選択肢の訳】

質問：話し手によると、この島について正しいのはどれか。

- ① 英国で一番小さい島である。
- ② 多くの音楽祭が一年中開催される。
- ③ 毎年1,000以上のカーニバルが開催される。
- ④ 海岸線に沿って人びとが歩くことができる小道がある。

#### 【ポイントと解説】

読み上げ文最後の You can walk or cycle along the footpaths of over 500 miles around 30 miles of coast lines 「30マイルの海岸線をめぐる500マイル以上にも及ぶ遊歩道を歩いたり、自転車に乗ったりすることもできる」を聴き取る。

問22 22

#### 【読み上げられた英文】

Now that summer vacation has begun, please be reminded to watch out for children. When driving, look for kids playing near the street and slow down. Children are often unpredictable and unaware of danger around them. Make sure your children always wear a helmet when biking, roller-skating, or skateboarding. And teach them to stop, listen, and look both ways before crossing the street. You should never allow your children to play unsupervised around streams, pools, or ponds. Never allow your children to play outside or walk anywhere alone. **You should report any suspicious strangers or vehicles to the police immediately.**

#### 【全訳】

さて夏休みも始まりましたので、くれぐれも子どもたちには注意をお願いします。車を運転中は、通りの近くで遊ぶ子どもたちに注意をしてスピードを落としてください。子どもは予測できない行動をすることがしばしばあり、自分の周りの危険に気づいていないこともよくあります。子どもたちが自転車、ローラスケート、スケートボードに乗るときは、必ずヘルメットをかぶるようにさせてください。そして、通りを渡る

前には、一旦止まって、耳を澄ませて、両方向を見るよう教えてください。川や、プールや池の周辺で、誰の監視もないまま決して遊ばせてはいけません。子どもだけで、外で遊ばせたり、どこであれ歩いて行かせたりしてはいけません。不審な人や車両を見かけたらすぐに警察に知らせてください。

#### 【質問と選択肢の訳】

質問：アナウンスの中で与えられていない助言はどれか。

- ① 子どもには自転車に乗っているときはヘルメットを着用させるべきだ。
- ② 持ち主のわからない不審な荷物は警察に届けるべきだ。
- ③ 車を運転中は子どもに注意を払うべきだ。
- ④ 水辺では子どもだけで遊ばせておいてはいけない。

#### 【ポイントと解説】

それぞれの選択肢ごとに関連箇所を絞って聴く。読み上げられた英文の最後の部分 You should report any suspicious strangers or vehicles to the police immediately. 「不審な人や車両を見かけたらすぐに警察に知らせてください」を聴き取り、警察への連絡に関する内容を表す②が異なった内容になっていることを理解する。

#### B 長文内容把握問題

問23～25 23 24 25

#### 【読み上げられた英文】

George Washington had bad teeth. His dental problems started when he was 24 years old. <sup>(23)</sup> By 1789, when he became President, he had only one real tooth left in his mouth. <sup>(24)</sup> A dentist named Dr. Greenwood provided him with false teeth that were made from hippopotamus teeth and held together with metal springs. Dr. Greenwood filed and sanded and polished them so that they looked like human teeth. Unfortunately, the hippopotamus teeth didn't fit George's mouth very well. They made talking and eating difficult. When he talked, they sometimes slipped around in his mouth and made clicking noises. Besides, they made him look like he was ready to give a kiss.

George put up with the bad fit and annoying clicks for about ten years. Finally, he mailed the false teeth back to Dr. Greenwood. He included

a list of complaints about the teeth, including the fact that they pushed out his upper lip unnaturally. <sup>(25)</sup> He didn't mention that the teeth had turned black. But the dentist noticed. He fixed and returned the teeth, with some advice in a letter. <sup>(25)</sup> "Clean the false teeth after every meal," he wrote, "and brush them with chalk dust!"

#### 【全訳】

ジョージ・ワシントンは歯が悪かった。彼の歯が悪くなりだしたのは、彼が24歳の時だった。<sup>(23)</sup> 彼が大統領になった1789年までには、彼の口の中には自分の歯は1本しか残っていなかった。<sup>(24)</sup> グリーンウッド先生という名の歯科医が、カバの歯でできており金属製のばねで1つになった入れ歯を彼に提供した。その入れ歯が人間の歯のように見えるようにするため、グリーンウッド先生はやすりをかけ、サンドペーパーでこすり、磨き上げた。残念なことに、このカバの歯はジョージ・ワシントンの口にぴったり合わなかった。これをしていると、話したり食べたりするのが難しかった。彼が話をすると、時々これが口の中でずれてしまい、カチカチした音を発するのだった。さらに、入れ歯のおかげで彼はキスしようとする時のような顔になった。

ジョージ・ワシントンは約10年間、安定の悪さと嫌なカチカチ音に我慢をした。ついに、彼はこの入れ歯をグリーンウッド先生に郵送で送り返した。彼はこの入れ歯の不満な点を簡条書きにして同封した。その中には、上唇を不自然に前へ押し出してしまうという事実も含まれていた。<sup>(25)</sup> 彼は入れ歯が真っ黒になってしまったことは書かなかった。でも、この歯科医はそれに気づいた。彼は修理した上で、助言の手紙を添えて入れ歯を送り返した。<sup>(25)</sup> 「毎食後に入れ歯を洗浄し、チョークの粉で磨いてください！」と彼は書いた。

#### 【質問と選択肢の訳】

問23 ジョージ・ワシントンに関して正しい記述はどれか。23

- ① 1789年までには、彼は総入れ歯になっていた。
- ② 1789年までには、自分の歯は1本を残しすべて失っていた。
- ③ 1789年には、入れ歯は1本だけだった。
- ④ 1789年に、入れ歯を歯科医に送り返した。

問24 グリーンウッド先生が作った入れ歯に関して正しい記述はどれか。24

- ① 冗談でカバの歯と名付けた。
- ② カバの歯を使ってその入れ歯を作った。
- ③ それはカバの口にぴったり合った。

- ④ それはカバの歯のように見えた。

問25 グリーンウッド先生はなぜ手紙に助言のメモを入れたのか。25

- ① 入れ歯が大統領の口にぴったり合わなかったから。  
② 入れ歯が壊れていたから。  
③ 入れ歯が黒くなっていたから。  
④ 入れ歯が嫌な音をたてていたから。

【ポイントと解説】

問23 23

英文前半の By 1789, when he became President, he had only one real tooth left in his mouth. 「彼が大統領になった1789年までには、彼の口の中には自分の歯は1本しか残っていなかった」を聴き取る。

問24 24

英文前半の A dentist named Dr. Greenwood provided him with false teeth that were made from hippopotamus teeth... 「グリーンウッド先生という名の歯科医が、カバの歯でできており…入れ歯を彼に提供した」を聴き取る。

問25 25

英文後半の He didn't mention that the teeth had turned black. But the dentist noticed. 「彼は入れ歯が真っ黒になってしまったことは書かなかった。でも、この歯科医はそれに気づいた」と “Clean the false teeth after every meal,” he wrote, “and brush them with chalk dust!” 「『毎食後に入れ歯を洗浄し、チョークの粉で磨いてください！』と彼は書いた」を聴き取る。

模試を受験された後の学習のために、自宅で「リスニングテスト」の音声を聴くことができます。以下の Kei-Net ホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/web/taisaku/listen/>

※お聴きいただくには、Kei-Net 会員の登録(無料)が必要です。



## MEMO

## MEMO

## MEMO

## MEMO

受験直後の復習が大きな差を生む!!

## 自己採点シート

## 2012 第2回 全統マーク模試

クラス	番号	氏名

【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点してみてください。
- ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとに比較し、「特に克服・補強すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
- ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

自己採点	総合計（第2回全統マーク模試）
	実際の得点

成績表の返却後、得点を記入しましょう

教科・科目	設問ごとの得点							合計	今後の課題と学習プラン	第2回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6	7			
英語	発音・アクセント /14 ☆	文法・語法空所補充、 対話文空所補充、短文整序 /41 ☆	文章把握読解問題 /46 ☆	図表・広告問題 /33 ☆	ヴィジュアル問題 /30 ☆	長文読解問題 /36 ☆		/200	⇧	/200
	対話文ヴィジュアル /12 ☆	対話文内容選択・ 会話文図表完成 /14 ☆	対話文内容選択・ 会話文図表完成 /12 ☆	叙述型内容把握 /25 ☆				/50	⇧	/50
リスニング	方程式・不等式、 数と式 /20 ☆	2次関数 /25 ☆	図形と計量 /30 ☆	方程式・不等式 /25 ☆				/100	⇧	/100
	方程式・不等式、 集合・論理 /20 ☆	2次関数 /25 ☆	図形と計量・ 平面図形 /30 ☆	場合の数・確率 /25 ☆				/100	⇧	/100
数学Ⅰ	三角関数、指数関数、 対数関数 /30 ☆	微分法・積分法 /30 ☆	図形と方程式 /20 ☆	式と証明・電気分方程式 /20 ☆				/100	⇧	/100
	三角関数、指数関数、 対数関数 /30 ☆	微分法・積分法 /30 ☆	数列 /20 ☆	ベクトル /20 ☆	統計 /20 ☆	コンピュータ /20 ☆		/100	⇧	/100
数学Ⅱ	現代文一評論 /50 ☆	現代文一小説 /50 ☆	古文一紀行文 /50 ☆	漢文一楚華 /50 ☆				/200	⇧	/200
	小問集合 /30 ☆	静電気・ 電気抵抗 /22 ☆	電磁の共鳴、 光の屈折 /20 ☆	運動と力、 エネルギー /28 ☆				/100	⇧	/100
物理Ⅰ										

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にしておきましょう。

# 受験直後の復習が大きな差を生む!!

## 【シートの使い方】

- ①問題冊子と「学習の手引き」の【解答・採点基準】にしたがって自己採点してみよう。
  - ②満点に対してどれだけ得点できたかを設問ごとに比較し、「特に克服・精進すべき」と思う分野の☆に色を塗りましょう。
  - ③色を塗った☆の設問番号を中心に具体的な補強策を考え「今後の課題と学習プラン」の欄に記入しましょう。
- さらに個人成績表の返却後、ANTENNA（成績統計資料）についている「見直しシート」を活用して、復習を万全にしましょう!!

成績表の返却後、得点を記入しよう

教科・科目	設問ごとの得点							合計	今後の課題と学習プラン	第2回全統マーク模試 得点
	1	2	3	4	5	6	7			
化学 I	物質の構成、化学量、化学反応と熱	酸と塩基、酸化還元反応、電池	無機物質	有機化合物（脂肪族化合物）	有機化合物（脂肪族化合物）			/ 100		/ 100
	動物の組織	発生	遺伝	体液・免疫	花芽形成					
生物 I	地球	岩石・鉱物	地質断面図	大気と海洋	太陽と恒星			/ 100		/ 100
	地学 I									
世界史 B	世界史上の裁判	印刷技術の実用化とその影響	イスラーム世界の「近世」に存在した諸帝国	アメリカ大陸の歴史				/ 100		/ 100
	食文化の歴史	律令国家の国家事業	中世の外交と政治	中世後期の「一揆」	近世の政治・外交・経済					
日本史 B	世界の地形	ユーラシア大陸北部の自然と人々の生活	世界のエネルギー・風土資源	世界の結びつき	東南・南アジア地誌	アングロアメリカ地誌		/ 100		/ 100
	地理 B									
現代社会	統治機構をめぐる諸問題	情報化の進展	日本経済の歩み	雇用をめぐる問題	国際社会の平和と安全の維持	国際経済の動向		/ 100		/ 100
	青年と心理	西洋思想の源流	江戸時代の思想	市民社会の倫理	情報化社会の特質と倫理					
倫理	民主社会と法	日本国憲法における人権保障	日本の司法制度	現代の企業	日本の社会保障			/ 100		/ 100
	政治・経済									
倫理、政治・経済	江戸時代の思想	市民社会の倫理	現代社会の諸側面と思想的課題	民主政治の原理と日本国憲法	日本の司法制度	現代の企業		/ 100		/ 100

※選択問題のある教科において、選択していない設問の欄は空白にておきましょう。





